重点目標3-1 ともに支え合って暮らしているまち

	事業費	
事業名	丁未 員 (前年度)	説 明 (単位:千円)
国民年金事業の推進 市民部 国保年金課	6,308 (15,230) 宮崎 5,760 佐士原 242 田野 85 高岡 88 清武 133	年金制度の周知を図り、市民の年金受給権を確保するために国民年金事業を推進します。 【国民年金事業】 ・国民年金に関する届出の受付 ・免除申請や学生納付特例の申請書の受付 ・年金給付裁定請求書の受付 ・国民年金に関する相談や広報 等 被保険者数 90,949人(平成21年3月未現在) 国民年金受給者数 75,021人(平成21年3月未現在)
国民健康保険税収納率向上事業 市民部 国保年金課 【国民健康保険特会】	132,006 (120,102) 宮崎 109,916 佐士原 8,565 田野 3,911 高岡 4,029 清武 5,585	国民健康保険財政の安定化のため、保険税収納率の向上に努めます。 短期証等の活用による滞納対策の強化 口座振替の推進 収納体制の充実強化 新規滞納者への納税指導の徹底 高額、悪質滞納者への滞納処分の強化
適正賦課事業 市民部 国保年金課 【国民健康保険特会】	34,698 (37,889) 宮崎 28,929 佐士原 2,078 田野 840 高岡 903 清武 1,948	国民健康保険税の適正賦課に努めます。 【 重点項目 】
医療費適正化特別対策事業 市民部 国保年金課 【国民健康保険特会】	71,295 (66,607) 宮崎 59,968 佐士原 2,252 田野 910 高岡 979 清武 7,186	国民健康保険財政の安定化のため、医療費の適正化の推進に努めます。 【 重点項目 】
国民健康保険保険給付費 市民部 国保年金課 【国民健康保険特会】	28,936,077 (26,409,658) 宮崎 22,178,565 佐士原2,684,231 田野 1,084,547 高岡 1,165,892 清武 1,822,842	被保険者の疾病、負傷、出産、死亡等に対し保険給付を行います。 療養給付費、療養費 25,616,025 年 齢 負担割合 70歳以上74歳以下 1割 現役並み所得者 3割 義務教育就学以上69歳以下 3割 義務教育就学前 2割 高額療養費の支給 2,912,217 出産育児一時金(42万円)の支給 294,000 葬祭費(2万円)の支給 13,000

事 業 名	事業費 (前年度)	説 明 (単位:千円)
後期高齢者支援金 市民部 国保年金課 【国民健康保険特会】	4,550,844 (4,799,537) 宮崎 3,486,218 佐士原 421,931 田野 170,478 高岡 183,264 清武 288,953	後期高齢者医療制度の医療費の4割を全国健康保険協会管掌健康保険、共済組合等の全保険者で負担します。その負担分を国民健康保険加入者数に応じて、支援金として拠出します。
前期高齢者納付金 市民部 国保年金課 【国民健康保険特会】	8,217 (6,464) 宮崎 6,293 佐士原 763 田野 308 高岡 332 清武 521	平成 20 年度の制度改正に伴い、65 歳~74 歳までの前期高齢者の医療費を全国健康保険協会管掌健康保険、共済組合等の全保険者で負担します。その負担分を前期高齢者の加入割合に応じて、納付金として拠出します。
老人保健拠出金 市民部 国保年金課 【国民健康保険特会】	80,347 (572,245) 宮崎 64,739 佐士原 7,838 田野 3,167 高岡 3,405 清武 1,198	老人医療費の保険者負担分を拠出します。
介護納付金 市民部 国保年金課 【国民健康保険特会】	2,285,503 (1,986,425) 宮崎 1,748,537 佐士原 211,622 田野 85,505 高岡 91,919 清武 147,920	介護保険制度における介護給付及び予防給付に要する費用のうち、40歳以上65歳未満の国民健康保険加入者が負担すべき費用について、納付金として拠出します。
共同事業拠出金 市民部 国保年金課 【国民健康保険特会】	5,520,736 (4,353,718) 宮崎 4,236,750 佐士原 512,762 田野 207,179 高岡 222,715 清武 341,330	高額な医療費(30万円超)については、市町村間の保険料の平準化と保険財政の安定化を図るため、実施主体である宮崎県国民健康保険連合会に対して、県内保険者が医療費等に応じた拠出金を支払います。 ・保険財政共同安定化事業拠出金 4,738,610 (30万円を超え80万円以下の医療費) ・高額医療費共同事業拠出金 782,126 (80万円を超える医療費) その拠出金を財源として、一定基準額を超える高額医療費の一定部分に対して、交付金が交付されます。 ・保険財政共同安定化事業交付金 4,540,614 ・高額医療費共同事業交付金 846,289

事 業 名	事業費(前年度)	説 明 (単位:千円)
特定健診・特定保健 指導事業 市民部 国保年金課 【国民健康保険特会】	207,035 (212,229) 宮崎 155,719 佐士原 17,652 田野 7,134 高岡 7,667 清武 18,863	40 歳から 74 歳までの国民健康保険の被保険者を対象として、生活習慣病の前段階であるメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した「特定健康診査」を実施し、健診結果により「特定保健指導」を実施します。特定健康診査 実施時期 6月~翌年2月末 実施機関 個別健診:医療機関、集団健診:健康づくり協会 ▼ 集団健診は、佐土原・田野・高岡・清武で実施 特定保健指導 対象者 特定健診の結果、メタボリックシンドロームやその予備群の方実施期間 6ヶ月 実施機関 宮崎市指定機関
はり・きゅう・あん ま施術助成事業 市民部 国保年金課 【国民健康保険特会】	95,100 (89,344) 宮崎 72,862 佐士原 8,819 田野 3,564 高岡 3,831 清武 6,024	被保険者が、はり・きゅう・あんまの施術を受ける際に、施術料の一部を助成します。 助成額:1桁-1,200円、2桁-1,500円 限度回数:60回
後期高齢はリ・きゅう・あんま施術助成事業 市民部 国保年金課	4,660 (7,200) 宮崎 3,740 佐土原 410 田野 182 高岡 228 清武 100	国民健康保険から後期高齢者医療制度に加入したことにより、助成回数が60回から24回になった被保険者に対して施休料金の一部を助成します。 ・助成額:1,000円/回・助成回数(限度):12回 平成20年度から平成22年度(3年間)までの事業(H20年度:36回、H21年度:24回、H22年度:12回)
老人保健医療事業 (医療) 市民部 国保年金課 【老人保健特会】	5,000 (40,000) 宮崎 3,849 佐士原 375 田野 166 高岡 209 清武 401	平成20年3月受診分までの老人医療費の給付などを行います。 (平成20年4月からは後期高齢者医療制度にかわっています。) 医療費(現物給付+現金給付) 2,674 審査支払手数料 18 事務費 2,308
後期高齢者医療事業 (医療) 市民部 国保年金課 【一般会計】 【後期高齢特会】	6,821,286 (6,403,835) 宮崎 5,326,900 佐土原 571,336 田野 250,969 高岡 320,366 清武 351,715	75 歳以上の高齢者等の心身の特性や生活の実態を踏まえ、高齢社会に対応したしくみとして、平成 20 年 4 月に創設された「後期高齢者医療制度」の医療費等について、宮崎県後期高齢者医療広域連合への負担を行うとともに、保健事業を実施します。 医療費等負担金(一般会計) 2,956,286 保険料等負担金(特別会計) 3,654,444 保健事業費 49,355 事務費 49,355 161,201

事 業 名	事業費 (前年度)	説 明 (単位:千円)
福祉のまちづくり情報誌作成事業	1,000 (810)	市民及び事業者が福祉のまちづくりについて理解を深め、また、積極的に参加することができるよう、福祉のまちづくりに関する情報を掲載した情報誌を作成し、意識の啓発を図ります。
福祉部福祉総務課		発行部数:120,000 部 配 布 先:自治会全世帯、公民館・地域事務所等の各窓口、 社会福祉協議会など
みやざき健康ふくしまつり補助事業 福祉部 福祉総務課	2,953 (2,953)	福祉・医療・健康づくり団体やボランティアの方々と協力して、市民に健康 づくりや福祉について考える機会を提供するとともに、交流を通して相互理解 を深めるために開催します。 補助先:みやざき健康ふくしまつり実行委員会 (21年度実績) 開催日・場所:21年11月3日 フローランテ宮崎 参加団体:75団体 来場者数:11,134人 主要イベント:福祉バザー、プレイコーナー、ステージアトラクション、 何でも体験・伝統継承コーナー 等
福祉のまちづくり総 合推進事業 福祉部 福祉総務課	450 (715)	「宮崎市地域福祉計画」に基づき、次の取り組みを行います。 【主な取り組み】 (1) 計画に掲げられた取り組み等を計画的に実施します。 ・地域における福祉活動の情報発信支援 ・福祉に関するボランティア育成 (2) 市民、事業者と協働して地域福祉の推進を図ります。
重 地域における終末期 ケア研修事業 福祉部 福祉総務課 健康福祉都市	380 (900)	終末期にある人とその家族に、最期の瞬間まで安心して自分らしく過ごすことのできる環境を整えるため、地域の相談活動に携わる人(民生委員・児童委員、福祉協力員、ボランティア等)を対象に 21 年度未実施地区で研修会を開催します。 (21 年度実績) 地域研修:12 地区(各1回) 集合研修:1回
宮崎市社会福祉事業 団補助事業 福祉部 福祉総務課	51,083 (52,500)	障害児(者)の診療・相談・通園等の各事業を実施する宮崎市総合発達支援センターを始め、児童館・児童センター15施設、老人福祉センター3施設、老人いこいの家3施設の管理運営を行っている宮崎市社会福祉事業団に対し、運営費の補助を行います。 事務局:宮崎市役所 第4庁舎1階

事 業 名	事業費 (前年度)	説 明 (単位:千円)
宮崎市社会福祉協議会補助事業	206,122 (165,752)	宮崎市社会福祉協議会へ補助を行い、地域福祉の増進を図り、健康で安心して暮らしていける豊かな地域づくりに努めます。また、「宮崎市心身障害者福祉会館」に対する運営費補助を行います。
福祉部福祉総務課	宮崎 116,287 佐土原 27,166 田野 13,523 高岡 7,940 清武 41,206	事務局: 宮崎市総合福祉保健センター内(花山手) 協議会運営費補助 195,996 心身障害者福祉会館運営補助 2,570 団体補助・事業運営費補助 7,556
地域福祉活動推進補助事業	43,110 (46,230)	(1) 地区社協活動等の支援 地域の状況に応じた地域福祉活動を推進するために、地域福 祉ニーズの把握、住民への福祉啓発、地域福祉ボランティアの 養成等を行う地区社会福祉協議会等の活動を支援します。
福祉部福祉総務課	宮崎 42,226 佐士原 416 田野 198 高岡 170 清武 100	(2) 福祉協力員活動の支援 地域の見守り活動を推進するために、民生委員・児童委員と 連携を図りながら見守り活動を行う福祉協力員の育成と活動を 支援します。
		福祉協力員:1,505 人(平成 21 年 12 月現在) 補助先:宮崎市社会福祉協議会
新 政 地域福祉推進ネット ワーク構築事業	8,294	地域福祉を円滑に推進するために地域の福祉関連の組織・団体および地域包括支援センター等とのネットワークを構築するための事業を委託により実施します。
福祉部福祉総務課		委 託 先: 宮崎市社会福祉協議会 委託内容: 地域への地域福祉推進コーディネーター派遣 実施期間: 平成 22 年度 ~ 平成 23 年度
【ふるさと雇用】		ふるさと雇用対象者 3人
総合福祉相談補助事業	3,684 (3,700)	地域住民が安心して暮らすことのできる福祉のまちを目指し、住民のニーズを反映した総合的福祉サービスを推進するため、弁護士や専任相談員による福祉総合相談所の運営を支援します。
福祉部福祉総務課		補助先 : 宮崎市社会福祉協議会 開始年度: 平成8年度 相談件数: 719件(平成20年度)
災害時要援護者支援 台帳整備補助事業	850 (850)	地域住民が安心して暮らすことのできる福祉のまちを目指し、安否確認や生活支援が必要な在宅の高齢者・障害者等の現状、また、災害時の要援護者の確認を訪問により把握・管理する台帳整備事業を支援します。
福祉部福祉総務課		補助先 : 宮崎市社会福祉協議会 開始年度 : 平成 11 年度 台帳登録者: 9,621 人 (平成 21 年 9 月末現在)

事業名	事業費	説 明 (単位:千円)
地域ふれあいサロン活動支援補助事業福祉部福祉総務課	(前年度) 1,239 (1,200)	一人暮らしで家に閉じこもりがちな高齢者、障害があるため外出の機会が少ない障害者、相談相手もなく子育てに自信のない母親などを対象に、地域住民が主体的に運営して楽しい仲間づくりを進める「ふれあいサロン活動」を支援します。 補助先 : 宮崎市社会福祉協議会開始年度: 平成10年度登録サロン:85 サロン(平成20年度) 延参加人数:51,528人(")
重 ふれあいハートサー ビス補助事業 福祉部 福祉総務課 ボランティア都市	5,600 (6,600)	在宅の高齢者や障害者に対して、市民が有償のボランティアとして参加し、家事援助及び身体介護のサービスを提供する住民参加型の在宅支援事業を支援します。 補助先 : 宮崎市社会福祉協議会開始年度: 平成6年度 <登録者数> 利用会員: 184名(平成21年3月現在)協力会員: 116名(")
宮崎市総合福祉保健センター指定管理料福祉部福祉総務課	91,722 (93,800)	地域福祉の推進や障害者・高齢者の福祉増進を図るための拠点施設である「宮崎市総合福祉保健センター」の適切な管理運営を行います。 (指定管理者)宮崎市社会福祉協議会 (指定期間) 平成18年4月1日~平成23年3月31日 (業務内容) 市民の福祉活動の推進 健康管理意識の高揚啓発 障害者及び高齢者の福祉の増進
宮崎市田野総合福祉館指定管理料福祉部福祉総務課	35,000 (35,000) 田野 35,000	田野町域における地域福祉の推進や障害者・高齢者の福祉増進を図るための拠点施設として、「宮崎市田野総合福祉館」の管理運営を行います。 (指定管理者)宮崎市社会福祉協議会 (指定期間) 平成18年9月1日~平成23年3月31日 (業務内容) 市民の福祉活動の推進 健康管理意識の高揚啓発 障害者及び高齢者の福祉の増進
宮崎市清武総合福祉センター指定管理料福祉部福祉総務課	27,400 清武 27,400	清武町域における地域福祉を増進し市民の交流を図るため拠点施設である「宮崎市清武総合福祉センター」の管理運営を行います。 (指定管理者)宮崎市社会福祉協議会 (指定期間) 平成22年3月23日~平成24年3月31日 (業務内容) 市民の福祉活動の推進 障害者及び高齢者の福祉の増進

事 業 名	事業費(前年度)	説 明 (単位:千円)
民生委員活動費 福祉部 福祉総務課	102,574 (90,647) 宮崎 79,072 佐土原 8,362 田野 3,781 高岡 4,418 清武 6,941	社会奉仕の精神をもって社会福祉の増進に努める民生委員・児童委員の活動や研修に対し助成を行います。また、平成22年12月1日に一斉改選を行い、民生委員・児童委員を委嘱します。 定数:平成19年12月1日~平成22年11月30日・民生委員・児童委員数671名(うち主任児童委員数48名) 主な事業内容(1)民生委員に対する活動費補助金89,322(2)民生委員児童委員協議会に対する運営補助金8,814(3)一斉改選3,766
重度障害者介護手当 支給事業 (清武) 福祉部 障害福祉課	3,000	在宅の重度障害児(者)と生計を共にし、日常生活において、常時介護を行っている方(介護人)を支援します。 支給要件: 身体障害者手帳の等級が1級または2級の所持者療育手帳A所持者 身体障害者手帳3級かつ療育手帳B1所持者精神障害者保健福祉手帳1級所持者 支給額:月額5千円
新 政 宮崎市総合発達支援 センター機能強化事業 福祉部 障害福祉課 【ふるさと雇用】	2,669	医師の業務を補助する医療クラークを配置することにより、診療・療育体制の充実を図り、障害の早期発見・早期療育の総合療育拠点施設としての機能を強化します。 委託先:宮崎市社会福祉事業団 医療クラーク:1人
新 重 宮崎市総合発達支援 センター生活介護事業 福祉部 障害福祉課 健康福祉都市	86,920	宮崎市総合発達支援センターにおいて、在宅の重症心身障害者の運動機能等の発達を促すため、障害者自立支援法に規定する生活介護により、日常生活動作、運動機能等の訓練や療育を行います。 委託先 宮崎市社会福祉事業団 宮崎市総合発達支援センター 生活介護・・・常時介護を要する人に、日中、入浴・排せつ・食事の介護などを行う障害者自立支援法に規定する障害福祉サービス。
重 重度障害者等通勤対 策助成事業 福祉部 障害福祉課 健康福祉都市	720 (1,080)	自ら通勤することが困難な障害者を新たに雇用する事業所に対して、通勤に 伴う送迎に係る経費を助成します。 対 象:国の助成の対象とならない事業所 (国の制度は障害者を5人以上雇用している事業所) 助成金:1日1,500円(ただし、1ヵ月の助成限度額は3万円) 期 間:原則1年(ただし、1回に限り更新可能)

	事業費	<u> </u>			
事業名	事未 員 (前年度)		盲	兑 明	(単位:千円)
重度障害者福祉タクシー料金等助成事業福祉部障害福祉課健康福祉都市	(削牛度) 49,491 (44,000) 宮崎 36,241 佐土原 5,108 田野 1,755 高岡 2,393 清武 3,994	タクシー料金の一部をE なお、平成 21 年度が との選択制を導入しては 開始年度:昭和 63 対象者:身体障害 精神障害 交付金額 タクシー (®600 P ガソリン (®600 P 所得制限(市県民 20 歳未	助成します。 します。 年者者 一号×24 + 600 日×12 + 12 + 12 + 12 + 12 + 12 + 12 + 12 +	5の利便と社会活 -。 -1 -2 級、療育手帳。 -2 級、療育手帳。 配手帳 1 級の所。 円分のタクシー等 14,400 円分) 円分のガソリン等 7,200 円分)	動の範囲拡大を図るため、 にとを踏まえ、ガソリン券 持者
重 障害者授産活動パワーアップ支援事業 福祉部 障害福祉課 健康福祉都市	5,000 (5,000)	障害者就労施設や福祉施することで、新製品開新たな障害者の仕事を ど、障害者の社会参加に さらに、昨年開設した	业作業所が開発力を一発掘する。 発掘する。 足進と経済 とホームペ	生産する授産品(・層強化します。 き 舌動を継続し、 詩 的自立に向けた。 ・・ジを活用し、 持 会一般に対する「	こ関する研究会・研修会を実また、一般企業の協力のもと 情負業務の受注促進を図るな 総合的な支援を行います。 受産品の販売促進や施設での 章害者就労への理解を促進し 内容
		ソフト基盤整備 共同作業所設置	4,158	講師招聘旅費、 人件費、使用料 主な作業内容 簡単な組み立て 製品の梱包作業 ダイレクトメー	、 運営費 下 「作業
		支援 行政機関 対域・仕事の提供	或種皮援セン(経営権	スキットワーク実行ター・障害福祉サービス。 わくわく市の開催 (1労産品の場合) ソフト基盤整備 導・授産品の開発研修・生産指 コーディネーターの配置 請負業務の受主応進)	事業所等の参加) 場の提供 企

事 業 名	事業費(前年度)		説	明	(単位:千円)
重 宮崎市総合発達支援 センター指定管理料 福祉部	274,570 (278,419)	障害の早期発見・早期療育と在宅障害児(者)を支援するため、医療ケアや 相談部門を含む総合療育拠点である宮崎市総合発達支援センターの運営を行 います。 開館日: 平成15年4月 指定管理者: 宮崎市社会福祉事業団				
障害福祉課			任会倫仙事業		1614 454	
健康福祉都市		施設名 障害児(者)総合診		早期発見、個別		
		知的障害児通園施設 (定員20名) 肢体不自由児通園施 (定員20名)	心身の に、整	iし、経過観察や 発達に遅れや障 形外科的治療や 練等の療育を行	害のある子 機能回復訓	どもを対象
		職員 体制 (76名) (76名) (76名) (76名) (76名) (76名) (76名) (76名) (76名) (76名) (76名) (76名) (76名) (76名) (76名)	申1・眼1)診療法士3、作業士1、コーディ 栄養士1、コーディ 税養士1、調理 務1		臨床検査技 感覚士4、臨 込長 1、保育 ヘルパー4 (成 21 年 7 月	師 1、看護 未心理士 4、 士・指導員 介護 2・保 6 日現在)
重 障害児(者)レスパイ トケア運営費補助事	10,550 (11,051)					
業		施設名	実施主体	サービス	補助額	多子 母子*
福祉部		はっぴいすぽっと Do!	社会福祉法人 げんき	宿泊預かり	7,095	0
障害福祉課 健康福祉都市			NPO 法人 '姉゚ートセンター そしある	宿泊預かり	3,399	56
		* 多子・母子世帯利 3子以上の多子及び する場合、利用料の一	母子世帯の保護		ケアサービ	ス事業を利用
重 障害者余暇支援事業 福祉部 障害福祉課 健康福祉都市	3,170 (3,180)	就労している障害者の余暇活動を支援するため、専門の支援員を配置して、ボランティア団体の協力を得ながら、各種カルチャー講座などを実施し、障害者の仲間づくりや心身のリフレッシュを図り、安定的な就労及び生活基盤の確立を促進します。 委託先:宮崎市社会福祉協議会開始年度:平成17年度				

声 光 夕	事業費			÷×	no	/ 兴仕 . 工四 \
事業名	(前年度)	rote de la constante de la con	1 4 1 4 201 - 1	説	明	(単位:千円)
重 障害者ワークサポーター派遣事業	8,760 (9,144)	'				題を解決したりするワー
福祉部 障害福祉課 健康福祉都市		開始年度: 平成17年度 派遣対象: 障害者が雇用されている事業所等 ワークサポーターの概要(登録制)				
		支援区分	区分	人数		業務内容
		総合• 専門支援	チーフ・ ワークサポ ーター	1人	調整 ・専門的な支援 (事業所の業務を 障害者一人ある)・他の支援機関。	ポーターの指導・派遣 -習得し、障害者に教示) たり3時間、週3~5回 との調整 ポーターの養成研修
		専門支援(業務 習得支援・問題 解決支援)	ワークサポ ーター		(事業所の業務を 障害者一人ある	音響得し、障害者に教示) たり3時間、週3~5回
		初期支援 (見回り支援)	ワークサポ ーター 	25 人	-	、手話通訳など ブチーフへの報告 たり1時間、2週に1回
重 重度身体障害者移動 支援事業	4,733 (3,291)		ごスを実施する	ことに	こより、身体障害	して、市民ボランティア 者の在宅福祉の増進及び
福祉部障害福祉課		開始年度: ¹				007
ボランティア都市		ボラ		イバー	イバー講習費用 が受講する福祉で す。	207 有償運送
特別障害者手当等給付事業	171,456 (170,136)	2・5・8・11 月に 特別障害者 対象者:	三支給します。 手当 20 歳以上の在	宅の重	重度障害者で、日	・者に対し、次の手当を 常生活において常時特別
福祉部障害福祉課	宮崎 141,003 佐土原 12,012 田野 4,898 高岡 5,533 清武 8,010	支給額: 障害児福祉 対象者:		 宅の 		常生活において常時介護

市 ※ 々	事業費	-X no , x4 -7 m ,
事 業 名	(前年度)	説明 (単位:千円)
重度障害者介護金支 給事業 福祉部 障害福祉課	18,090 (19,950) 宮崎 15,540 佐士原 1,260 田野 450 高岡 540 清武 300	重度障害者と同一世帯で生計を共にし、重度障害者を介護している介護人に対し、介護金を支給します(所得制限があります)。 開始年度:平成19年度 支給要件: 身体障害者手帳の等級が1級または2級の所持者 療育手帳A所持者 身体障害者手帳3級かつ療育手帳B1所持者 精神障害者保健福祉手帳1級所持者 これらの手帳所持者で、障害程度区分5もしくは6(児童は程度区分3)または、要介護4もしくは5の認定を受けている重度障害者を介護している方 支給額:・介護保険、福祉サービス等の支給決定を受けていない方年額6万円 ・介護保険、福祉サービス等の決定を受けている方 年額3万円
障害者職場実習事業 福祉部 障害福祉課	52 (60)	実習機会の少ない知的障害者及び精神障害者を対象に宮崎市役所内において職場実習の機会を提供するとともに、一般企業における障害者の職場実習や雇用におけるさまざまな課題の解決を推進します。 主な事業内容 (1)実習対象者 8人 (2)実習期間 1ヶ月
音楽療法普及支援事業 福祉部 障害福祉課	1,181 (1,312)	障害者及び高齢者の心身の成長、機能の回復、社会性の構築、精神面でのケアによる生活の質の向上を目的として、意図的かつ計画的に行う治療技法である音楽療法について、研修会、専門講座の開催、音楽療法実践者の派遣を通して普及を図ります。 実施団体:宮崎音楽療法研究会開始年度:平成8年度
ふれあい福祉体験研修事業 福祉部 障害福祉課	1,103 (1,013)	小中学校、民間事業所等に障害者及び障害者福祉関係者を講師として派遣し、福祉体験講話や福祉体験(車椅子利用、アイマスク着用等)を行い、福祉に対する正しい理解とノーマライゼーション理念の普及、促進を図ります。 委託先:宮崎市社会福祉協議会開始年度:平成9年度

	古米进	
事 業 名	事業費 (前年度)	説 明 (単位:千円)
福祉有償運送運営協議会運営事業	259 (269)	移動制約者の自由な外出を支援することを目的として、道路運送法第 79 条に基づき NPO 等の非営利活動法人が行う福祉有償運送について、協議・検討する場として運営協議会を運営します。
福祉部障害福祉課		構成:学識経験者、運輸支局、有償運送利用者代表、地域住民代表 地域ボランティア代表、交通機関代表、市職員等9人程度
小規模通所授産施設 運営費補助事業	10,840 (10,360)	社会福祉法人格を有して運営されている小規模通所授産施設に運営費を補助することで、在宅障害者の自立と社会参加を支援します。
A=A An		施設名 障害種別 所在地 通所者数
福祉部 障害福祉課		アートステーション 身体障害者 東大宮四丁目 11 人
乳幼児期介護者サポート事業	1,500 (1,500)	宮崎市総合発達支援センターを土曜日(月2回)に開放し、乳幼児期の重症 心身障害児等(3歳未満)を持つ家族に対して、保育の提供や健康管理、親同 土の情報交換(ピアカウンセリング)を行います。
福祉部障害福祉課		補 助 先:宮崎市社会福祉事業団 支援スタッフ:医師、理学療法士、言語聴覚士、保育士、相談支援 専門員等
重度心身障害者医療 費助成事業 福祉部 障害福祉課	838,313 (785,477) 宮崎 655,568 佐土原 82,014 田野 24,607 高岡 32,811 清武 43,313	重度の心身障害者に対し、保険診療内の医療費の自己負担について、その一部または全部を助成します。 開始年度:昭和50年度 対象者:身体障害者手帳1、2級療育手帳A 身体障害者手帳3級かつ療育手帳B1 対象者数:6,832名(平成20年度)
産休代替職員費補助 事業 福祉部 障害福祉課	119 (476)	障害者福祉施設等における職員の母体の保護および施設を利用する障害児者の処遇を確保するために産休代替職員を臨時的に任用する費用を補助します。 開始年度 平成19年度

	= 214#			
事業名	事業費 (前年度)		説 明	(単位:千円)
宮崎市身体障害者体育センター運営費	4,100 (4,293)		に交流を深めてもらう	クリエーションの場を提供 うため、宮崎市身体障害者体
福祉部障害福祉課		場所 宮崎市大字恒久 5132番地	開館年月日 昭和55年11月2日	平成 20 年度利用状況 身体障害者 6,077 人 その他 13,133 人 計 19,210 人
重度障害者住宅改修 費助成事業 福祉部 障害福祉課	9,400 (9,500) 宮崎 7,480 佐士原 340 田野 340 高岡 340 清武 900	または全部を助成することは 開始年度:昭和58年度 対象者:身体障害者手動 療育手帳A 平成20年度実績 補助件数:14件	こより、住環境の改善を	肢機能障害は、1~2級)
重度身体障害者福祉電話料金助成事業福祉部障害福祉課	462 (510)	料金、設置及び撤去費用をB ・基本料金 455 利用台数 19 台 プッシュ式 13 台	加成します。 (@2,045 円×12 月×13 (@1,887 円×12 月×6	_
難病患者等居宅生活 支援事業 福祉部 障害福祉課	600 (600)	介護保険法、老人福祉法、 患者の方の日常生活を支援 ます。 ・サービス等の種類 ・難病患者等ホームヘルフ・ ・難病患者等短期入所サー ・難病患者等日常生活用具	するためにホームヘル プサービス 56 -ビス 111	が かん かん かん かん かん かん かん か

事 業 名	事業費 (前年度)	説 明 (単位:千円)
視覚障害者社会参加 支援事業 福祉部 障害福祉課	300 (312)	家庭に閉じこもりがちな視覚障害者の社会参加を促進するため、趣味の教室 等の各種教室を開催します。 委託先:宮崎市視覚障害者福祉会 開始年度:平成12年度
視覚障害者鍼灸マッ サージ業支援事業 福祉部 障害福祉課	2,000 (1,759) 宮崎 1,152 佐士原 212 田野 212 高岡 212 清武 212	視覚障害者の鍼灸マッサージ業の奨励及び育成を図ることを目的として、治療院等の新規開設または改造、あるいは治療機器を整備するための費用の一部を助成します。(新規600、改造250をそれぞれ上限とします。) ・新規分 516(516×1件) ・改造分 1,484(212×7件)
国際視覚障害者マラ ソン宮崎大会開催事 業 福祉部 障害福祉課	2,428 (2,790)	視覚障害者の健康保持、相互交流及び社会参加を促進するため、国際青島太平洋マラソン大会に併設して開催する国際視覚障害者マラソン大会の運営経費の一部を助成します。 補助先:国際視覚障害者マラソン協力会開始年度:平成4年度 ・平成21年度開催日:平成21年12月13日(日)参加者数:100人伴走者数:126人
腎臓機能障害者通院 支援事業 福祉部 障害福祉課	4,737 (3,800) 宮崎 3,177 佐土原 455 田野 155 高岡 216 清武 734	在宅の腎臓機能障害者の日常生活の利便を図り、安心した通院生活が送れるよう通院のためのタクシー料金またはガソリン代の一部を助成します。 対象者:在宅の腎臓機能障害者で腎臓機能障害1級の身体障害者手帳を所持しており、人工透析を受けている人 交付金額 タクシー券:月600円分のタクシー券1月当り2枚(億600円×24枚 = 14,400円) ガソリン券:月600円分のガソリン券を1月当り1枚(億600円×12枚 = 7,200円) 所得制限 世帯員全員が市県民税の所得割が非課税であること
聴覚障害者社会参加 促進事業 福祉部 障害福祉課	873 (879)	市内の事業所の職員を対象に手話講座を開催し、手話のできる人を養成することにより、聴覚障害者等の社会参加、福祉の向上を図ります。 委託先:宮崎県聴覚障害者協会開始年度:平成19年度

	串米串	<u> </u>
事業名	事業費 (前年度)	説 明 (単位:千円)
知的障害者ふれあい ホーム運営支援事業 福祉部	5,400 (5,400)	障害福祉サービス事業所等に通っている障害者の地域における生活を支援することにより、社会的自立の促進を図ります。 施設名 運営 入居定員 いつかふれあいホーム 社会福祉法人 いつか会 17人
障害福祉課		9 Δ 7 -1
介護給付事業福祉部	2,494,758 (2,123,791)	障害者が自立した日常生活、社会生活を送るために必要なサービスを提供します。 主なサービスの種類 ・居宅介護 280,387
障害福祉課	宮崎 2,032,088 佐土原 191,165 田野 79,191 高岡 77,912 清武 114,402	 ・重度訪問介護 ・児童デイサービス ・短期入所(ショートステイ) ・療養介護 ・生活介護 ・施設入所支援 664,361 ・施設入所支援
		・共同生活介護(ケアホーム) 48,767 ・旧法施設(入所・通所) 1,156,141
訓練等給付事業	586,057 (551,616)	障害者の地域での自立した生活を支援するため、身体的または社会的に必要なリハビリテーションや就労につながる支援を行います。
福祉部障害福祉課	宮崎 503,356 佐土原 28,945 田野 5,915 高岡 16,784 清武 31,057	
		 ・共同生活援助 (グループホーム) 33,096 夜間や休日、共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を行います。 ・サービス利用計画作成 1,569 障害福祉サービス利用者のうち一定の要件に該当する者がサービスを適切に利用できるよう計画を作成します。

事業名	事業費	説	明	(単位:千円)
	(前年度)	 身体障害者の障害を軽減・回復させ	せることを目的とす	る医療費等の一部また
更生医療給付事業	448,225	は全部を助成することにより、医療質		
카프카리 하다	(420,000)	 医療機関は国、県及び市が指定し	た医療機関に限る	わます
福祉部 障害福祉課	宮崎 359,758	区域域美国各国、未次0年10月1日之代		100 9 0
	佐土原 35,236	(1) 腎臓機能障害・・・血液透析、腎		
	田野 13,389 高岡 17,617	(2) 心臓機能障害・・・ペースメーカ (3) 肢体不自由・・・関節形成術等	一個え込め祈寺	
	清武 22,225	(4) 視覚障害・・・角膜移植術等		
		(5) 聴覚障害・・・鼓室形成術等	など	(E) { E)
			9	
			A TH	IN THE IM
		 身体の障害を補うための補装具の	購入及び修理に要す	する費用の一部または
補装具費支給事業	98,600	全部を助成することにより、身体障害		
<u> </u>	(89,000)	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	1	
福祉部 障害福祉課	宮崎 78,546	対象者 義毛、義足、体験	種目 装具、上下肢装具	
	佐土原 7,438	車椅子、歩行器、	座位保持装置、な	
	田野 2,953 高岡 3,063	視覚障害 盲人安全つえ、乳	眼、眼鏡	
	清武 6,600	聴覚障害 補聴器 内部障害 車椅子、歩行器、	北 行補助つえ	
			少(1)附助 2/C	
		 (1) 障害者相談支援事業		52,043
障害者相談支援事業	61,754	障害者の福祉に関する各般の問	題について、障害	者やその家族からの相
4≡4.1 ÷p	(62,002)	談に応じ、必要な情報の提供及で 等を行うとともに関係機関との過		
福祉部 障害福祉課			E型型形式 ひょういん	9.
		委託先	委託料	開始年度
		宮崎市社会福祉協議会	13,010,501円	
		社会福祉法人まほろば福祉会 社会福祉法人巴会	13,010,501 円 13,010,501 円	平成 13 年度 平成 8 年度
		宮崎市社会福祉事業団	, , ,	
			13,010,501 円	平成 15 年度
** - *		Heavis ITTO HITTONIA	13,010,501 円	平成 15 年度
			13,010,501 円	
(49)		(2) 障害児等療育支援事業 在宅の重症心身障害児(者)、失	, , , , ,	8,878
		(2) 障害児等療育支援事業	的障害児(者)、身	8,878 体障害児の地域におけ
		(2) 障害児等療育支援事業 在宅の重症心身障害児(者)、気 る生活を支えるため、身近な地域	- 的障害児(者)、身 域で療育指導等を実	8,878 体障害児の地域におけ 施します。
		(2) 障害児等療育支援事業 在宅の重症心身障害児(者)、策	的障害児(者)、身	8,878 体障害児の地域におけ 施します。 開始年度
		(2) 障害児等療育支援事業 在宅の重症心身障害児(者)、失 る生活を支えるため、身近な地域 委託先 社会福祉法人巴会 宮崎市社会福祉事業団	的障害児(者)、身 ずで療育指導等を実 委託料 1,819,550円 3,845,500円	8,878 体障害児の地域におけ 施します。 開始年度 平成 9年度 平成 13年度
		(2) 障害児等療育支援事業 在宅の重症心身障害児(者)、失 る生活を支えるため、身近な地域 委託先 社会福祉法人巴会	的障害児(者)、身 ずで療育指導等を実 委託料 1,819,550円	8,878 体障害児の地域におけ 施します。 開始年度 平成 9年度 平成 13年度
		(2) 障害児等療育支援事業 在宅の重症心身障害児(者)、失 る生活を支えるため、身近な地域 委託先 社会福祉法人巴会 宮崎市社会福祉事業団 宮崎県社会福祉事業団	的障害児(者)、身 ずで療育指導等を実 委託料 1,819,550円 3,845,500円	8,878 体障害児の地域におけ 施します。 開始年度 平成 9年度 平成 13年度
		(2) 障害児等療育支援事業 在宅の重症心身障害児(者)、策 る生活を支えるため、身近な地域 委託先 社会福祉法人巴会 宮崎市社会福祉事業団 宮崎県社会福祉事業団 (3) 成年後見制度活用事業 身寄りのない知的障害者の成年	的障害児(者)、身 ずで療育指導等を実 委託料 1,819,550円 3,845,500円 3,212,940円	8,878 体障害児の地域におけ施します。 開始年度 平成 9 年度 平成 13 年度 平成 21 年度
		(2) 障害児等療育支援事業 在宅の重症心身障害児(者)、失 る生活を支えるため、身近な地域 委託先 社会福祉法人巴会 宮崎市社会福祉事業団 宮崎県社会福祉事業団 (3) 成年後見制度活用事業 身寄りのない知的障害者の成年 担能力に応じて、その裁判に必要	的障害児(者)、身 ずで療育指導等を実 委託料 1,819,550円 3,845,500円 3,212,940円	8,878 体障害児の地域におけ施します。 開始年度 平成 9 年度 平成 13 年度 平成 21 年度
		(2) 障害児等療育支援事業 在宅の重症心身障害児(者)、策 る生活を支えるため、身近な地域 委託先 社会福祉法人巴会 宮崎市社会福祉事業団 宮崎県社会福祉事業団 (3) 成年後見制度活用事業 身寄りのない知的障害者の成年	的障害児(者)、身 ずで療育指導等を実 委託料 1,819,550円 3,845,500円 3,212,940円	8,878 体障害児の地域におけ施します。 開始年度 平成 9 年度 平成 13 年度 平成 21 年度

重点目標3-1 ともに支え合って暮らしているまち

事業名	事業費	説 明 (単位:千円)
視覚障害者相談事業 福祉部 障害福祉課	(前年度) 1,246 (1,246)	外出の困難な視覚障害者に対し、当該視覚障害者が抱える様々な問題に対する相談業務を行うことにより、在宅福祉の増進を図ります。 委託先:宮崎市視覚障害者福祉会開始年度:平成3年度
障害者ピア活動推進 事業 福祉部 障害福祉課	720 (800)	精神障害者が相談カウンセラーとして障害者及びその家族を支える活動(ピア活動)ができる環境を整備するため、地域活動支援センター1型事業所において、ピア活動の知識や手法を習得するための研修等を行います。 実施事業所:地域生活支援センターすみよし (大字島之内) 江南よしみ地域生活支援センター (古城町)
手話通訳者派遣・設 置事業 福祉部 障害福祉課	8,510 (8,000)	聴覚障害者等が社会参加のため手話通訳を必要とする際、手話通訳者を派遣し、円滑なコミュニケーションを支援します。また、聴覚障害者等が社会生活及び家庭生活におけるコミュニケーションを円滑に行えるよう、手話通訳者を設置します。
要約筆記者派遣事業福祉部障害福祉課	521 (643)	手話のできない聴覚障害者に要約筆記者を派遣し、日常生活と社会参加におけるコミュニケーションの支援を行います。 委託先:宮崎県聴覚障害者協会

	事業費	
事業名	丁未 貝 (前年度)	説明 (単位:千円)
日常生活用具給付事業福祉部障害福祉課	83,220 (75,000) 宮崎 66,190 佐土原 6,350 田野 2,250 高岡 2,330 清武 6,100	障害児・者に対し、日常生活用具購入費用の一部を助成することにより、日常生活の便宜や経済的負担の軽減を図ります。 主な種目:特殊寝台、特殊マット、移動用リフト、入浴補助用具、電気式たん吸引器、ネブライザー、テープレコーダー、視覚障害者用拡大読書器、点字図書、ストマ用装具、視覚障害者用識別装置、日常動作支援用具、紙おむつ
地域生活支援給付事業(必須) 福祉部 障害福祉課	201,633 (193,540) 宮崎 174,901 佐士原 9,948 田野 1,693 高岡 6,998 清武 8,093	障害者が、能力や適性に応じた日常生活または社会生活を営むことができるよう事業を実施します。 サービスの種類 ・外出介護 154,999 社会生活上の必要不可欠な外出及び余暇活動等、社会参加のための外出の介護を行います。 ・地域活動支援センター2型 46,634 地域において雇用・就労が困難な在宅障害者に対し、社会適応訓練や入済等のサービスを行います。
福祉バス運行事業 福祉部 障害福祉課	6,802 (7,107)	障害者のスポーツ・レクリエーション・各種講習会等、地域における社会活動参加を促進するため、リフト付きの福祉バスを運行します。
地域活動支援センター1型事業 福祉部 障害福祉課	37,324 (35,324)	障害者及びその家族が適時適切に相談や指導を受けるため、地域活動支援センター1 型事業所 2 施設に障害者の相談支援業務を委託します。また、両センターが実施する障害者の地域社会基盤との連携や社会復帰のための事業に対し助成を行います。 主な事業費 (1) 精神障害者相談支援事業委託料 13,500 (2) 処遇困難なケースの相談支援事業補助金 11,040 (3) 地域社会基盤等との連携強化事業補助金 3,460 (4) 精神障害者社会復帰支援事業補助金 9,324 <u>委託・補助先</u> 開始年度 地域生活支援センターすみよし 平成 18 年度 江南よしみ地域生活支援センター 平成 18 年度

	古光串	
事 業 名	事業費 (前年度)	説 明 (単位:千円)
地域活動支援センタ - 3型事業	32,918 (40,876)	就労の機会確保が困難な在宅の障害者に対し、通所の方法により創作活動や日常生活訓練等を行い、社会的自立を支援します。(市内6ヵ所)
	(- , ,	事業所名 所在地 事業所名 所在地
福祉部	宮崎 15,376	ふれあい作業所 大坪西一丁目 たんぽぽ 糸原
障害福祉課	田野 4,788 高岡 6,168	はばたき 大橋三丁目 すくすく工房 高岡
	清武 6,586	まごころ会 田野 作業所みどり 清武
自体陪宝老短礼士	7 167	家庭において日常生活を送ることが困難な身体障害者が、身体障害者福祉ホームを低額な料金で利用できるよう支援します。
身体障害者福祉ホー ム運営事業	7,167 (6,400)	
福祉部		宮崎市内の福祉ホーム
障害福祉課		施 設 名:身体障害者福祉ホーム「BE・FREE」 運営主体:まほろば福祉会 入居者数:15 人
		施 設 名: YUME ハウス やじろべえ 運営主体: まほろば福祉会 入居者数:5人
地域生活支援給付事業(選択)	158,615 (100,000)	障害者が、能力や適性に応じた日常生活または社会生活を営むことができるよう事業を実施します。 サービスの種類
福祉部障害福祉課	宮崎 125,582 佐土原 14,452 田野 3,751	・訪問入浴サービス 8,263 8,263 家庭において入浴することが困難な重度障害児・者に対し、入浴車を派遣して入浴サービスを行います。
8	高岡 5,215 清武 9,615	・日中一時支援 150,238 日中に監護者のいない障害児・者の一時的な見守りの支援を行いま
(A)		す。 ・生活サポート 114 居宅介護の支給決定を受けていない人のうち、必要と認められる人に、家事援助を行います。
更生訓練費給付事業	2,956 (6,829)	就労移行支援や自立訓練等を利用している障害者に更生訓練費を支給し、社 会復帰の促進を図ります。
福祉部障害福祉課	宮崎 2,649 佐士原 90 田野 179 清武 38	施 設 数:7 ヵ所対象者見込み数:30人

事 業 名	事業費(前年度)	説 明 (単位:千円)
職親制度事業 福祉部 障害福祉課	360 (360)	障害者の就労を支援するため、職親制度の登録事業者の拡大を図り、知的障害者の就労の訓練及び就労の場を創出します。 職親・・・知的障害者を一定期間受け入れて、生活指導や技能習得訓練などを行う事業者で、市が適当と認めた者 内訳 既存登録事業者1件 30千円/月×1人×12月 = 360千円
福祉機器等リサイク ル支援事業 福祉部 障害福祉課	4,548 (4,448)	不要となった福祉機器や介護用品を市民から広く募るとともに、希望者に対し、リサイクルにかかる消毒費や運搬費の一割程度の実費負担を条件に提供することにより、福祉機器利用者の負担軽減と資源の再利用化を図ります。 委託先:宮崎身体障害者福祉協会開始年度:平成8年度 取扱物品:車椅子、特殊ベッド、シャワーチェア他
障害者スポーツ大会 開催補助事業 福祉部 障害福祉課	1,051 (1,119)	スポーツを通じて障害者の社会参加の促進や健康の保持を図るとともに、家族及び健常者との相互理解を深めるため、障害者スポーツ大会を開催します。 補助先:宮崎市障害者スポーツ大会推進委員会開始年度:昭和39年度 平成21年度 開催日:平成22年3月21日【日】 開催場所:生目の杜運動公園「はんぴドーム」参加人数:500人
手話ビデオ等作製事業 福祉部 障害福祉課	1,619 (1,634)	聴覚障害者に対し、市の広報誌等を手話ビデオに収め、無料で貸し出すことにより、各種情報の提供を行います。 委託先:宮崎県聴覚障害者協会開始年度:平成8年度
身体障害者自動車運 転免許取得改造助成 事業 福祉部 障害福祉課	1,484 (1,477)	身体障害者に対し、社会参加と自立を目的として、自動車運転免許取得及び 自動車改造に係る費用の一部を助成します。 ・自動車運転免許取得助成 400 免許取得にかかった費用の3分の2(上限額10万円) ・自動車改造助成 1,084 改造にかかった費用の9割(上限額9万円) ただし、対象となる身体障害者については、身体障害者手帳の等級や所得等の制限があります。

- N/4 -	 事業費	
事業名	(前年度)	説明 (単位:千円)
薬物依存型精神障害者本人活動支援事業 福祉部 障害福祉課	4,368 (3,540)	薬物依存者の社会復帰や薬物に関する課題を解決するために、薬物依存を患う障害者を通所させ、社会復帰を目的とするピアカウンセリング等を実施する法人を支援します。 (主な事業内容) 利用定員 10人 社会復帰支援活動 利用者間のピアカウンセリング 日常生活上必要な訓練指導 創作的な活動・生産活動による就労訓練
障害者自立支援対策 臨時特例基金事業 福祉部 障害福祉課	79,116	障害者自立支援法の円滑な実施を図るために次の事業に取り組みます。 (1) 事業運営安定化事業 35,647 (2) 通所サービス等利用促進事業 34,195 (3) 新事業移行促進事業 475 (4) 就労系事業利用に向けた 1,980 アセスメント実施連携事業 180 (6) 進行性筋萎縮症者療養等給付事業受給者 371 激変緩和措置事業 1,468 (8) 事務処理安定化支援事業 1,468 (8) 事務処理安定化支援事業 1,500 (10) 相談支援体制整備特別支援事業 700
共同生活体験事業 福祉部 障害福祉課	150 (1,000)	クルークホーム等の利用を検討している障害者に、グルークホーム等の全室 を利用し一時的な共同生活体験の場を提供することにより、不安を軽減させ障害者の自立した共同生活を促進します。
障害者自立支援福祉 サービス事務事業 福祉部 障害福祉課	12,345 (18,749)	福祉サービス(介護給付費)の利用の際、必要となる障害程度区分を判定するために認定審査会を設置・運営します。また、利用者へ広く制度の周知を行うとともに、職員、認定調査員及び審査会委員の資質向上のための研修等を行います。 【認定審査会】

	事業費	
事業名	争 業 貿 (前年度)	説 明 (単位:千円)
新 政 老人クラブ組織強 化事業 福祉部	1,913	地域で活動する老人クラブで会員数維持が困難なクラブや、休会中のクラブ、また新規に結成しようとしているクラブ等に対し活動推進員を派遣し、クラブへの助言・指導等を行い、その活動を支援します。 また、団塊の世代をはじめとする60代から70代の高齢者をリーダーとして育成することで、健康で活力ある地域づくりができるよう組織強化に取り組みます。
長寿支援課 【ふるさと雇用】		委託先:宮崎市老人クラブ連合会 (さんさんクラブ宮崎市) ふるさと雇用再生特別基金活用事業(事務局員1名雇用)
新 重 北部老人福祉センター改築事業	130,734	北部老人福祉センターは、昭和45年に設置され、建築後39年が経過し老朽化が進んおり、また災害時避難所にも指定されていることから、耐震面の強化が必要不可欠であり、同敷地内に新たに施設を改築します。 平成22年度は、解体工事を実施するとともに、建築工事に着手し平成23年度の完成を目指します。
福祉部 長寿支援課 健康福祉都市	継続H22~H23 {484,185}	<施設概要(案)> 構造規模:鉄筋コンクリート造 3階建 延床面積:1,821.30 ㎡ 予定工期:平成22年5月から平成23年9月(解体工事含)
新 政 北部老人福祉セン ター代替施設運営 事業	8,823	平成 22 年度から改築を行う北部老人福祉センターについて、工事期間中は使用ができなくなります。利用者のニーズも高く、市の高齢者福祉施設の中核施設であることから、引き続き高齢者の生きがいづくりや健康づくりを支援するため、代替施設を開設します。なお、夜間は、勤労青少年ホームの代替施設として利用します。
福祉部 長寿支援課		設置場所:カリーノ8階
新 重 政老人福祉施設整備費補助事業	90,379	養護老人ホームの入所者の生活環境を改善し、防災上の安全を確保するため、老朽化した施設の改築を行う法人へ補助を行います。
福祉部 長寿支援課 健康福祉都市 新市建設	佐士原 90,379	養護老人ホーム望洋園改築 (設置法人:社会福祉法人ユーカリ福祉会) 補助対象 本 床 50 床 併設ショートステイ 4 床 平成 22 年度分 90,379 平成 23 年度分 82,871 (債務負担分)
重 政 敬老バス事業	392,195 (360,000)	社会参加、生きがいづくり、健康づくりにつながる高齢者の外出を支援する ため、下記のサービスを提供します。
福祉部 長寿支援課 健康福祉都市 新市建設 新市基本	宮崎 305,682 佐土原 36,677 田野 15,262 高岡 18,319 清武 16,255	敬老バスカの交付 390,660 70歳以上の高齢者に対し、宮崎交通(株)に委託して、1乗車100円で バスの利用ができる敬老バスカ(ICカード)を発行します。 悠々パス購入補助 1,535 65歳以上70歳未満の方に対し、宮崎交通(株)が発行する悠々パス の購入費の助成を行います。

	重举费	<u></u>
事業名	丁未 貝 (前年度)	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
事業名 敬老・祝賀事業 福祉部長寿支援課	事業費 (前年度) 79,303 (81,450) 宮崎 57,818 佐土原 6,302 田野 2,838 高岡 3,969 清武 8,376	説 明 (単位:千円) 高齢福祉の増進を図ることを目的として、長年にわたり社会に貢献されてきた高齢者を敬愛し、長寿を祝う敬老・祝賀事業を開催します。 敬老祝金支給事業 66,742 長年にわたる郷土への貢献に感謝し、長寿を祝して敬老祝金を贈ります。 百歳長寿祝金支給事業 6,268 平成22年度に100歳を迎えられる方を対象に百歳長寿祝金等を贈ります。 敬老会支援事業 1,193 敬老会を開催する自治会等にお祝品を贈ります。 金婚祝賀会事業 5,100 結婚以来50年、苦楽をともにしてこられたご夫婦の金婚をお祝いし、長年の労をねぎらうとともに、今後の円満な生活と長寿を願い祝賀会を開催します。 対象者:昭和35年に結婚されたご夫婦 :昭和34年に結婚されたご夫婦 第十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十
老人クラブ活動助成事業	26,097 (25,940)	社会奉仕、教養講座の開催、健康増進などの活動を定期的に実施することにより、自らの生きがいづくりや健康づくりを進め、地域を豊かにする活動に取り組む老人クラブに対して助成を行い、高齢者の社会参加を支援します。また、老人クラブ連合会が行う広域的な事業や旧町域の特色ある事業を引き
福祉部 長寿支援課	宮崎 16,866 佐士原 3,477 田野 1,320 高岡 1,474 清武 2,960	続き支援することにより、老人クラブ活動がより一層活性化するよう努めます。 老人クラブ活動助成事業 24,723
	演武 2,960	宮崎市老人クラブ連合会の運営費、事業費の補助や、国庫補助の対象となる正規老人クラブを対象として、活動費や結成に対する補助を行います。 小規模老人クラブ育成支援事業 1,374 国庫補助の対象外となる小規模な老人クラブに対して、活動費や結成に対する補助を行います。

事 業 名	事業費(前年度)	説 明 (単位:千円)
事業名 生きがい支援施設 管理運営事業 福祉部 長寿支援課	字集員 (前年度) 79,173 (79,624) 宮崎 74,813 高岡 4,360	説 明 (単位:千円) 指定管理者制度(一部施設を除く)を活用して高齢者に交流の場を提供し、健康づくりや趣味活動を通じた利用者の健康増進や介護予防、ふれあいづくりを支援します。 老人福祉センター(北部・南部・赤江) 39,683 老人いこいの家(古城・跡江・住吉) 24,027 指定管理者:宮崎市社会福祉事業団 大塚台地域福祉コミュニティセンター 1,066 指定管理者:大塚台地区社会福祉協議会 いっぷくコーナー 4,400 指定管理者:NPO法人ワーカーズコープ 高齢者ふれあい室・中央西地域 2,355 指定管理者:宮崎市社会福祉協議会 ・ 自然休養村センター 指定管理者:NPO法人宮崎文化本舗(農林水産課で指定)・生目台地区交流センター、宮崎東地区交流センター、宮崎地区交流センター、宮崎東地区交流センター、宮崎地区交流センター、西部地区農村環境改善センター
生活支援ハウス事	47,489	上記4施設は、交流センター等の複合施設の一部を利用(直営) 内海やっこ荘 3,282 指定管理者:青島地区社会福祉協議会 高岡老人福祉館「百寿荘」(高岡) 4,360 指定管理者:宮崎市社会福祉協議会 在宅の生活に不安のある概ね60歳以上の高齢者を対象に、老人デイサービスセンター等に併設または隣設された居住施設を住居として提供し、生活援
業 福祉部 長寿支援課	(48,756) 宮崎 34,292 佐士原 13,197	助員による各種相談、緊急時の対応、保健福祉サービスや介護サービスの利用手続等の援助を行います。 施設名 委託先 利用人員 すみのえ生活支援ハウス 社会福祉法人 宮崎徳寿会 15名 日向園生活支援ハウス 社会福祉法人 一寿会 20名 江南よしみ生活支援ハウス 社会福祉法人 敬尚会 20名 松晃園生活支援ハウス 社会福祉法人 本会福祉法人 本会福祉法人 大
ふれあい会食事業 福祉部 長寿支援課	4,176 (3,780) 宮崎 2,736 佐士原 480 田野 80 高岡 480 清武 400	地区社協・地区民生児童委員・自治会組織等が実施する介護予防に関する健康運動やレクリエーション等を取り入れた会食会の開催を支援することにより、地域住民の交流を深め、高齢者の閉じこもり防止、生きがいづくりに努めます。
緊急通報システム事業 福祉部 長寿支援課	12,941 (14,000) 宮崎 9,858 佐士原 1,181 田野 500 高岡 604 清武 798	慢性疾患等があり、常時注意を要する一人暮らし高齢者等に対し、民間事業者の緊急通報サービス(利用者からの緊急通報や相談を24時間365日体制で受け付け、緊急時には必要に応じて協力員の駆け付けや救急車の要請を行うとともに、定期的な安否確認を行うサービス)の利用料の一部、または全部を助成します。 H22 見込数 宮崎 約259人 佐土原 約31人 田野 約13人 高岡 約16人 清武 約21人

	古光曲	
事 業 名	事業費 (前年度)	説 明 (単位:千円)
高齢者向け優良賃 貸住宅居住者支援 事業 福祉部 長寿支援課	38 (195)	高齢者向け優良賃貸住宅(シティビルまなび野)に居住する概ね60歳以上の高齢者に対して、緊急時の対応や入居者同士の交流を促す交流会の開催など、入居者が安心して在宅生活を送ることができるよう支援します。 H22年度見込 支援世帯数 18世帯
高齢者日常生活用具 購入費助成事業 福祉部 長寿支援課	400 (400) 宮崎 224 佐土原 44 田野 44 高岡 44 清武 44	認知症高齢者等の防火対策として、日常生活用具の購入費助成を行い、高齢者の自立した生活の継続を支援します。 対象品目:電磁調理器、火災警報器、自動消火器 等対象者:概ね65歳以上で一人暮らし又はこれに準ずる認知症高齢者等で防火対策の必要性があるもの H22年度見込 助成件数:約10件
生活支援ショートステイ事業 福祉部 長寿支援課	285 (325) 宮崎 74 佐土原 42 田野 42 高岡 42 清武 85	心身機能の低下により、介護者の不在等で在宅での生活に不安がある高齢者 (要支援要介護認定者を除く)を養護老人ホーム等に短期間宿泊させ、食事、 入浴等のサービス提供や生活習慣の指導を行うことで、介護予防を推進すると ともに、家族の身体的・精神的な負担軽減を図ります。 委託先:養護老人ホーム等 対象者:介護保険の対象とならない概ね 65 歳以上の高齢者で、生活指導等 が必要な虚弱高齢者 H22 見込数:宮崎 約12日/年 田野 約7日/年 佐土原 約7日/年 高岡 約7日/年 清武 約14日/年
高齢者虐待等一時 保護事業 福祉部 長寿支援課	662 (500) 宮崎 406 佐土原 49 田野 20 高岡 25 清武 162	高齢社会の進展により養護者からの虐待及び認知症による高齢者の徘徊は年々増加傾向にあり、高齢者虐待においては、生命又は身体に重大な危険が生じている場合、緊急に養護者との引き離しが必要となります。また徘徊高齢者は身元が判明するまで日数を要する場合もあります。これらの対象者を介護老人福祉施設等において、一時的に保護し、生命又は身体の安全確保を図ります。 H22年度見込 利用者 約 5名
自立支援ホームヘル プサービス事業 福祉部 長寿支援課	484 (600)	在宅で生活するうえで、何らかの支援が必要な高齢者(要支援要介護認定者を除く)に、自分でできる行為を増やすための目標指向型のホームヘルプサービスを提供します。 H22 年度見込 利用者 8 名

事 業 名	事業費(前年度)	説 明 (単位:千円)
ホームヘルプサービ ス事業 (清武) 福祉部 長寿支援課	2,120 清武 2,120	独居の高齢者、または高齢者のみの世帯に属する者で、在宅生活を維持するために軽度な支援や見守りが必要な人を対象に家事型ホームヘルプサービスを提供します。 H22 年度見込利用者 6名
移送サービス自家用 自動車管理事業(清 武) 福祉部 長寿支援課	2,689	身体上または精神上の理由により、単独で公共交通機関を利用することが困難な者の通院や通学を支援し、介護者の負担軽減を図るため、リフト付き自動車を運行します。 H22年度見込利用者 23名
生きがいデイサービス事業 福祉部 長寿支援課	9,853 (4,680) 佐土原 2,305 高岡 1,866 清武 5,682	(佐土原) 地域福祉センターへの通所により、教養講座、スポーツ活動、創作活動等を通じ、生きがいづくりを支援します。 H22 年度見込 1,715 人 (高岡) 各種レクリエーション活動や保育園交流、健康教室を開催し、生きがいづくりを支援します。 H22 年度見込 3,300 人
		(清武) 週1回の通所型機能訓練、レクリエーション、食事、入浴サービスを提供し、独居高齢者等の生きがいづくりを支援します。 H22年度見込 768人 入所措置を行った養護老人ホーム等に対して保護措置費を負担します。
老人福祉施設保護措置事業 福祉部 長寿支援課	728,888 (664,600) 宮崎 428,218 佐土原 129,489 田野 24,707 高岡 68,186 清武 78,288	H22 年度見込 養護老人ホーム 16 箇所 ・明星園・松の寮・生目幸明荘・望洋園・長寿園・清流園・あけぼの園 ・東岳荘・友愛園・清風園・静和園・もくせい苑・照葉・若葉荘 ・ライトホーム・聖ヨゼフの園 措置対象者数:宮崎 約193人 佐土原 約57人 田野 約11人 高岡 約30人 清武 約26人
養護老人ホーム清流 園指定管理料(清武) 福祉部 長寿支援課	17,240 清武 17,240	経済的理由や環境的な理由から、在宅での生活が困難な高齢者に対して、安心して生活できる環境を提供する必要があるため、清武町立養護老人ホーム「清流園」について、指定管理者による効率的、安定的な管理運営を行います。 指定管理者 : 社会福祉法人 日向更生センター 指定管理期間: 平成21年4月から平成24年3月まで

事業名	事業費	説 明 (単位・千円 [*]
事業名 軽費老人ホーム事務費補助事業 福祉部長寿支援課	事業費 (前年度) 259,071 (279,062)	説 明 (単位:千円) 家庭環境や住宅事情等の理由により、在宅での生活が困難な概ね 60 歳以上の高齢者を対象にした入所施設である軽費老人ホーム(ケアハウス・A型)に対し事務費を補助します。 施設では入所者に対して、食事や入浴サービスを提供し、生活相談や緊急時の対応など、日常生活に必要な援助を行います。 施 設 所 在 地 生目台東4丁目 エバグリーン 大字加江田 ケアハウス壱番館 生目台東4丁目 エバグリーン 大字加江田 ケアトピアみやざき 大字郡司分 芳生ヴィラ 大字大瀬町 ケアハウス島之内 大字島之内 ケアハウス生目の郷 大字小松 シャトル 高岡町内山
		軽費老人ホーム (2) コーポ住吉荘 大字塩路 青島荘 大字本郷南方
特定高齢者把握事業 福祉部 長寿支援課 【介護保険特会】	3,420 (2,973) 宮崎 2,581 佐土原 309 田野 129 高岡 155 清武 246	65 歳以上の市民(要支援要介護認定者を除く)を対象に、基本チェックリストを活用した対象者の選別を行い、特定高齢者候補者を把握し、介護予防事業に参加意向のある候補者に生活機能評価受診券を発行します。 委託先:地域包括支援センター 受診券発行者数:宮崎 約 632 人 佐士原 約 98 人 田野 約 41 人 高岡 約 49 人 清武 約 90 人
生活機能評価実施事業 福祉部 長寿支援課 【介護保険特会】	6,146 (6,689) 宮崎 4,464 佐土原 536 田野 223 高岡 268 清武 655	特定高齢者把握事業により把握された特定高齢者候補者が、市の指定医療機関で生活機能評価を受診します。 委託先:宮崎市郡医師会 「特定高齢者」 対象者:宮崎 約 562 人 要介護状態に陥るおそれの 佐土原 約 67 人 高い高齢者 田野 約 28 人 高岡 約 33 人 清武 約 90 人
通所型介護予防事業 福祉部 長寿支援課 【介護保険特会】	14,470 (14,592) 宮崎 11,179 佐土原 1,341 田野 559 高岡 671 清武 720	特定高齢者を対象に介護予防を目的として、「運動器の機能向上」「栄養改善」「口腔機能の向上」などに効果のある事業を行います。 委託先:通所事業所、医療機関、 民間運動施設 等 対象者:約 525 人

	事業費	
事業名	事業 貸 (前年度)	説 明 (単位:千円)
訪問型介護予防事業 福祉部 長寿支援課 【介護保険特会】	356 (648) 宮崎 152 佐士原 51 田野 51 高岡 51 清武 51	低栄養、口腔機能低下、閉じこもり、うつ等のおそれがある特定高齢者を対象に、専門職の訪問により生活機能に関する問題などを総合的に把握・評価し、相談や指導を行います。 委託先: 県栄養士会・宮崎市郡東諸県郡歯科医師会 等対象者: 約 14 人
介護予防啓発事業 福祉部 長寿支援課 【介護保険特会】	1,520 (1,400) 宮崎 1,235 佐士原 149 田野 62 高岡 74	介護予防の重要性を広く市民へ周知するために、啓発パンフレット等の作成やイベントを行います。 ・パンフレット等作成 840 7,000 部 ・介護予防普及啓発イベント実施 680 講演会や市民参加型のイベントを開催します。(10月予定)
重健康運動教室実施事業 福祉部長寿支援課 【介護保険特会】	11,230 (8,000) 宮崎 8,886 佐土原 617 田野 356 高岡 1,251 清武 120	概ね 65 歳以上の高齢者を対象に、健康の維持・増進のため「いきがい運動指導員」による運動教室を各地で開催し、地域の高齢者の介護予防に向けた取組みを支援します。 教室開催数:宮崎 約 80 教室/年間 佐土原 約 6 教室/年間 田野 約 4 教室/年間 高岡 約 14 教室/年間 高岡 約 14 教室/年間 清武 約 2 教室/年間
介護予防教室実施事業 福祉部 長寿支援課 【介護保険特会】	7,475 (6,500) 宮崎 5,005 佐土原 585 田野 260 高岡 325 清武 1,300	地域包括支援センター及び介護予防アドバイザーが連携して支援することにより、地域の自治公民館等の単位で、地域住民が主体的に運営する介護予防教室の開催に努めます。 相談窓口:地域包括支援センター 支援団体数:宮崎 約70 団体 佐土原 約6 団体 田野 約4 団体 高岡 約15 団体 清武 約20 団体
介護予防アドバイザ 一育成事業 福祉部 長寿支援課 【介護保険特会】	1,112 (1,120) 宮崎 905 佐士原 108 田野 45 高岡 54	介護予防の取り組み方や計画的な活動の方法について支援・助言を行える介護予防アドバイザーの養成を行います。また、地域で自主的に介護予防に取り組むグループに、介護予防アドバイザーを派遣し、活動を支援します。 介護予防アドバイザー数 136人 (H19 年度から H21 年度の委嘱者)

事 業 名	事業費(前年度)	説 明 (単位:千円)
今こそ鍛えてよみが えれ事業 福祉部 長寿支援課 【介護保険特会】	5,400 (1,200) 宮崎 2,400 佐士原 1,200 田野 600 高岡 600 清武 600	足腰の機能低下や転倒への不安のある人、特定高齢者の介護予防プログラムを終了した人、虚弱高齢者を対象に、民間スポーツクラブ等において専門スタッフが個別に計画した体力向上プログラムを実施します。 体力向上プログラムは週1~2回のペースで全15回(最大4ヵ月間)で実施します。 委託先:運動指導の専門スタッフのいる民間のスポーツクラブ等対象者:約135人
介護予防グループ支援事業 福祉部 長寿支援課 【介護保険特会】	1,020 (1,080) 宮崎 780 佐士原 60 田野 60 高岡 60 清武 60	老人クラブや高齢者サロンのような既存の組織がない地域の高齢者が集まって、新たに介護予防の取り組みを行えるようグループの結成を支援します。 ・グループの備品購入にかかる経費(上限6万円)を助成します。 ・グループの世話人の育成や活動計画作成の助言をする介護予防アドバイザーを派遣します。 H22年度見込 各自治区及び合併特例区内 17グループ
介護予防運動プログ ラム開発事業 福祉部 長寿支援課 【介護保険特会】	1,370 (1,378) 宮崎 1,113 佐土原 134 田野 56 高岡 67	自主的に介護予防に取り組む地域の高齢者グループや、健康運動教室の中で、高齢者が自分たちで継続的に運動を続けられるような市独自の高齢者向け運動プログラムを開発します。 参加者の誰もが、その効果を実感できる運動プログラムの開発を目指します。 H22 年度見込 開発プログラム数 6 プログラム
お茶の間筋トレ教室 実施事業 (清武) 福祉部 長寿支援課 【介護保険特会】	5,536	概ね 65 歳以上で構成された各地区の高齢者が、自宅や公民館等で取り組める筋トレ教室を自主的かつ継続的に行えるよう支援します。 ・各地区で運動指導ができるリーダーの養成講座を開催します。 ・地区別にリーダーによる筋トレ教室を開催します。 H22 年度見込 実施箇所数 新規 8 箇所、継続 20 箇所
重 地域包括支援センタ ー運営事業 福祉部 長寿支援課 【介護保険特会】 健康福祉都市 【緊急雇用】	403,768 (349,237) 宮崎 313,871 佐士原 30,700 田野 18,087 高岡 21,828 清武 19,282	介護予防の中核を担う機関として、介護予防ケアマネジメント、包括的・継続的マネジメント、地域の総合相談窓口、高齢者の権利擁護等の事業を行います。 新 重 地域包括支援センター緊急雇用創出事業 3,900 宮 崎 小戸・橘、中央東・檍北、中央西、檍南、大宮東、大宮西、住吉、北、西、大塚、大淀、赤江北、赤江南、木花・青島 佐土原 佐土原 田 野 田野 高 岡 高岡 清 武 清武

事 業 名	事業費(前年度)	説 明 (単位:千円)
家族介護者交流事業 福祉部 長寿支援課 【介護保険特会】	1,260 (1,120) 宮崎 980 佐土原 70 田野 70 高岡 70 清武 70	高齢者を在宅で介護している家族等を対象に、適切な介護知識、技術の習得並びに日頃の身体的、精神的な負担の軽減を図るための交流会を開催します。 H22年度見込 36回開催 委託先:地域包括支援センター
家族介護慰労金支給事業 福祉部 長寿支援課 【介護保険特会】	100 (100)	要介護4または5の高齢者を介護する家族で特別な事情があり、12ヵ月間、要介護者が介護サービスを利用していない場合に、介護者の精神的負担や経済的負担軽減のため、介護者に慰労金を支給します。
ねたきり老人等介護 手当支給事業(清武) 福祉部 長寿支援課 【介護保険特会】	3,600	要介護4または5の高齢者を6ヶ月以上介護しており、清武町合併時に支給対象として認定されていた介護者に対して、精神的負担や経済的負担軽減のため、介護手当を支給します。 H22年度見込 対象者数:15名
成年後見制度利用支援事業 福祉部 長寿支援課 【介護保険特会】	2,368 (2,621) 宮崎 1,696 佐士原 203 田野 85 高岡 102 清武 282	概ね65歳以上の身寄りのない認知症高齢者等で、判断能力の低下により契約や金銭管理が困難な方に対して、成年後見等開始の申立て手続きを行います。また、本人に負担能力のない場合については申立てや後見人報酬等に係る費用を助成します。 併せて、パンフレットの作成など、事業の啓発、周知を行い、制度の普及促進を図ります。
認知症高齢者見守り 事業 福祉部 長寿支援課 【介護保険特会】	1,414 (1,400) 宮崎 1,105 佐土原 132 田野 55 高岡 66 清武 56	認知症高齢者やその家族が、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、認知症サポーターの養成に取り組み、地域住民や様々な職種の方が認知症を理解し、見守ることのできる地域づくりを推進します。 H22 年度見込 認知症サポーター養成講座の開催回数 85 回 認知症サポーター養成者数 2,500 人

事 業 名	事業費 (前年度)	説 明 (単位:千円)
高齢者虐待防止推進 事業 福祉部	3,106 (979) 宮崎 2,525	高齢者虐待防止の取り組みを強化するため、高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会の事務局体制を充実させるとともに、関係機関の連携を深めるための高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会の開催や啓発用パンフレットの作成等を行います。
長寿支援課 【介護保険特会】	佐士原 303 田野 127 高岡 151	H22 年度見込 高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会開催回数 ・全体会 2 回 ・分科会 3 回
介護用品支給事業 福祉部 長寿支援課 【介護保険特会】	36,222 (30,000) 宮崎 27,497 佐土原 3,300 田野 1,375 高岡 1,650 清武 2,400	要介護者を在宅で介護している家族等の負担軽減を図るため、要介護者の介護度に応じて、紙おむつ等の介護用品を支給します。 支給限度額:要介護度1、2 5万円 要介護度3、4、5 10万円 住民税課税額に応じて制限及び減額措置あり H22年度見込 宮崎 552人 佐土原 66人 田野 28人 高岡 34人 清武 48人
生活支援配食サービス事業	43,132 (50,000)	社会福祉法人が行う夕食の宅配と併せて安否確認を行い、関係機関と連携し対象者の生活を支援します。 対象者:栄養改善が必要な概ね65歳以上の一人 暮らし高齢者や高齢者のみの世帯
福祉部 長寿支援課 【介護保険特会】	宮崎 32,524 佐土原 3,198 田野 1,534 高岡 2,288 清武 3,588	H22 年度見込 宮崎 173 人 佐士原 17 人 田野 8 人 高岡 12 人 清武 23 人
介護保険利用者負 担軽減対策事業	10,405 (10,134)	低所得者が介護サービスを利用した場合に自己負担額の一部を減額し、サービスの継続的な利用促進を図ります。 ・社会福祉法人による利用者負担額軽減制度
福祉部 介護保険課	宮崎 4,111 佐士原 2,322 田野 2,386 高岡 786 清武 800	(減額分の一部を法人へ補助します。) ・障害者ホームヘルプサービス利用者に対する支援措置 (対象者) 障害者自立支援法による本サービス利用において、定率負担額が0円であり、次のいずれかに該当することとなった方。 ・65 歳到達以前のおおむね1年間に障害者施策による本サービスを利用していた第1号被保険者(65歳以上) ・特定疾病によって生じた身体上または精神上の障害が原因である第2号被保険者(40歳から64歳)

	事業費	
事業名	丁未貝 (前年度)	説明 (単位:千円)
新 重介護老人福祉施設整備費補助事業 福祉部介護保険課 健康福祉都市	143,600	介護保険施設への入所待機者解消を行うため、特別養護老人ホームを新たに整備する法人へ補助を行います。また、入所者の生活環境を改善し、防災上の安全を確保するため、老朽化した施設の改築を行う法人へ補助を行います。 整備費補助対象施設 特別養護老人ホーム新設 1 施設(平成 23 年度竣工予定) 補助対象 本 床 50 床
介護保険居宅サービス利用者支援事業 福祉部 介護保険課	979 (800) 宮崎 325 佐士原 158 田野 151 高岡 158 清武 187	居宅サービスの利用を促進するため、生活困窮者が居宅サービスを利用した場合に利用者負担額を一部補助し負担軽減を図ります。 H22 年度見込 認定見込み者数: 宮崎 約 2人 佐土原 約 1人 田野 約 1人 高岡 約 1人 清武 約 1人
法定外住宅改修事業 福祉部 介護保険課	18,985 (18,000) 宮崎 14,010 佐土原 1,260 田野 210 高岡 2,520 清武 985	要介護等の認定を受けた高齢者が行う住宅改修に対し、介護保険の給付対象 工事の超過費用及び給付対象外工事に要する費用の一部を助成し、利用者の自立につながる改修ができるように支援します。 主な工事内容 ・手すりの取り付け、段差解消工事、トイレ改修等 H22年度見込数 : 宮崎 約 95人 佐土原 約 10人 田野 約 2人 高岡 約 13人 清武 約 5人
認知症チームケア推 進事業 福祉部 介護保険課 【介護保険特会】	1,516 (1,516) 宮崎 1,228 佐土原 149 田野 64 高岡 75	認知症ケアにおける役割の大きい地域包括支援センターの職員を推進員として育成し、各事業所の推進員、協力員との連携を密にして、認知症ケアの向上に向けた「認知症の人のためのケアマネジメントセンター方式」によるケアマネジメントのさらなる普及・啓発を行います。 H22 年度見込 推進員育成数 8 名 ケース担当者会 40 回

		里点日候3 - I ともに支え合う(暮らしているまち
事 業 名	事業費 (前年度)	説 明 (単位:千円)
事業名 介護保険料賦課徴収事業 福祉部 介護保険課 【介護保険特会】		説 明 (単位:千円) 第1号被保険者(65歳以上)の介護保険料の賦課・徴収を行います。併せて、収納率向上のための口座振替の推進や介護保険料納付相談員による訪問徴収などを行います。 ・賦課徴収事業 11,881 第1号被保険者(65歳以上)の介護保険料の賦課・徴収を行います。 ・滞納整理事業 3,784 第1号被保険者(65歳以上)の介護保険料の滞納分について徴収を行います。 ・収納率向上対策事業 20,421 保険料の収納率向上のため、訪問徴収と口座振替の推進を行います。
介護認定審査会共同 運営事業 福祉部 介護保険課 【介護保険特会】	70,995 (68,589) 宮崎 50,954 佐土原 6,125 田野 2,556 高岡 3,065 清武 8,295	宮崎市と広域2町(国富・綾)共同で宮崎東諸県地域介護認定審査会を設置し、審査基準の統一化、認定の公平性・信頼性を確保するとともに運営の効率化を図ります。 H22年度見込審査会開催回数 450回申請件数 16,141件(14,829件)(内訳)新規申請 3,956件(3,672件)更新申請 11,093件(10,161件)変更申請 1,092件(996件)()内の数値は、1市4町分
介護認定調査事業 福祉部 介護保険課 【介護保険特会】	195,714 (139,564) 宮崎 150,609 佐土原 18,081 田野 7,539 高岡 9,042 清武 10,443	要介護認定の申請に基づき、申請者の心身の状況等の調査を行うとともに、主治医から病気などの状況について医学的な意見を求めます。 ・指定市町村事務受託法人委託 120,767 認定調査を指定市町村事務受託法人に委託することにより、情報の共有化及び認定事務の効率化を図ります。 H22 年度見込 調査件数 14,829 件

事 業 名	事業費 (前年度)	説 明 (単位:千円)
介護保険給付事業 (介護サービス費)	13,355,701 (11,910,757)	「要介護者」が在宅での介護を希望したときは、以下の(居宅)介護サービスを組み合わせて利用できます。その費用は、9割が保険給付され、利用者は残りの1割を負担します。
福祉部 介護保険課 【介護保険特会】	宮崎 10,431,032 佐土原 1,142,802 田野 451,166 高岡 674,145 清武 656,556	〈居宅サービス〉 訪問介護/訪問入浴介護/訪問看護/訪問リハビリテーション/居宅療養管理指導/通所介護/通所リハビリテーション/短期入所生活介護/短期入所療養介護/特定施設入居者生活介護/福祉用具貸与/特定福祉用具販売/住宅改修/居宅介護支援 〈地域密着型サービス〉 夜間対応型訪問介護/認知症対応型通所介護/小規模多機能型居宅介護/認知症対応型共同生活介護 「要支援者」が在宅での介護を希望したときは、以下の介護予防サービスを組み合わせて利用できます。その費用は、9割が保険給付され、利用者は残りの1割を負担します。 〈介護予防サービス〉 介護予防訪問介護/介護予防訪問入浴介護/介護予防訪問看護/介護予防訪問リハビリテーション/介護予防居宅療養管理指導/介護予防通所介護/介護予防短期入所療養介護/介護予防持定施設入居者生活介護/介護予防福祉用具貸与/介護予防住宅改修/特定介護予防福祉用具販売/介護予防支援 〈地域密着型介護予防サービス〉 介護予防認知症対応型通所介護/介護予防小規模多機能型居宅介護/介護予防認知症対応型通所介護/介護予防小規模多機能型居宅介護/介護予防認知症対応型共同生活介護
介護保険給付事業 (施設介護サービス 費) 福祉部 介護保険課 【介護保険特会】	8,766,034 (8,189,630) 宮崎 6,723,935 佐士原 737,012 田野 290,852 高岡 434,865 清武 579,370	「要介護者」は、以下の介護保険施設に入所し、それぞれの機能に応じたサービスを受けることができます。 施設サービスの種類ごとに定められた基準額の9割が現物給付され、利用者は残りの1割と居住費・食費について負担します。 なお、低所得者については、居住費・食費の負担が過重な負担とならないよう、所得に応じて「特定入所者介護サービス費(特定入所者介護予防サービス費)」により、負担の軽減を図ります。 <介護保険施設> ・介護老人福祉施設 ・介護老人保健施設(介護療養型老人保健施設) ・介護療養型医療施設
介護保険適正化事業 福祉部 介護保険課 【介護保険特会】	1,559 (1,435) 宮崎 1,214 佐士原 142 田野 56 高岡 81 清武 66	介護保険の適正な運用を目指し、下記事業を展開します。

	T	-
事業名	事業費 (前年度)	説 明 (単位:千円)
介護保険住宅改修等 技術審査事業 福祉部 介護保険課 【介護保険特会】	6,188 (5,600) 宮崎 4,331 佐士原 476 田野 193 高岡 529 清武 659	専門的な知識・経験を有する住宅改修相談員を活用し、相談及び技術的援助を行うことで、円滑な住宅改修を推進します。 委託先:(財)宮崎県建築住宅センター H22 年度委託見込件数 宮崎 約 670 件 佐土原 約 90 件 田野 約 40 件 高岡 約 60 件 清武 約 70 件
女性・家庭児童相談 事業 福祉部 子ども課	611 (494)	家庭、しつけ、児童虐待、教育、生活、離婚、DV などの児童や女性を取り巻く諸問題に対し、各相談員が相談に応じ、必要な指導・助言を行います。 事業費 女性相談事業 344 重 家庭児童相談事業 267
保育所運営事業 福祉部 子ども課	10,019,871 (9,305,611) 宮崎 7,677,899 佐士原 747,827 田野 483,559 高岡 417,959 清武 692,627	保護者が仕事や病気などの理由により保育できない就学前の児童を、保護者に代わって認可保育所で保育を実施します。また、保育施設の環境改善や、多子世帯の保育料軽減を行います。 事業費 私立保育所運営 9,730,627 106施設(宮崎80、佐土原6、田野7、高岡5、清武8) 公立保育所運営 235,834 12施設(宮崎6、佐土原4、高岡2) 新政東高岡保育所指定管理料 53,410
保育所施設整備事業 福祉部 <子ども課>	152,801	施設の老朽化にともなう改築や、入所児童受入枠の拡大・特別保育の拡充・専用室の設置など、多様なニーズに対応した整備を行います。 事業費 公立保育所施設整備事業 5,300 (宮崎4,184・佐土原1,116) 新 政 私立保育所施設整備費補助事業 147,501 下北方保育園・飛江田保育園・あおぞら保育園
児童福祉週間啓発事業 福祉部 子ども課	205 (210)	児童福祉の理念の一層の普及、啓発を図るため、児童福祉週間(毎年5月5日から1週間)に、市庁舎等において、こいのぼりの掲揚等を行います。 啓発内容 こいのぼり掲揚式(市役所本庁舎前) ミニこいのぼり掲揚(市役所庁舎内) 児童福祉週間啓発用懸垂幕掲示(市役所本庁舎)

事業名	事業費	説 明 (単位:千円)
重病児・病後児保育事	(前年度) 59,857 (39,468)	病気回復期にある児童(小学校3年生まで)を、集団保育や家庭での保育が 困難な時期に、看護師や保育士がいる専用施設で一時的に預かることにより、 保護者の子育てと就労の両立を支援します。
業 福祉部 子ども課 子育てサポート都市	宮崎 41,569 佐土原 9,608 清武 8,680	委託先 病児型 小野小児科医院、竹井小児科医院、 かわぐち小児科医院 病後児型 カリタスの園、あゆみ保育園、霧島保育園
子育て短期支援事業 福祉部 子ども課	334 (274)	保護者の疾病等により家庭において児童を養育することが一時的に困難となった場合及び経済的な理由により緊急一時的に母子を保護することが必要になった場合等に、児童養護施設等において1週間を限度に養育・保護を行うことにより、これらの児童及びその家庭の福祉の向上を図ります。 実施施設 小戸母子生活支援施設 カリタスの園乳児院つぼみの寮
遺児福祉手当支給事業 福祉部 子ども課	15,828 (14,000) 宮崎 11,496 佐土原 1,336 田野 1,196 高岡 900 清武 900	父母等の死亡により遺児となった児童の福祉の増進を図るため、市内に住所を有する義務教育中の遺児の養育者に遺児福祉手当を支給します。 (所得額により手当が支給されない場合があります。) 支給金額 遺児1人につき月額4,000円
重 乳幼児等医療費助成事業 福祉部子ども課子育でサポート都市	658,156 (605,018) 宮崎 514,234 佐土原 53,904 田野 18,170 高岡 20,331 清武 51,517	乳幼児の健全な発育の促進を図ることを目的として、小学校就学前までの児童(3歳以上の入院外については所得制限あり)の医療費の一部を助成します。 事業費乳幼児医療費助成事業 650,614 助成額保険給付につき、支払った額から1診療報酬明細書ごとに、350円を控除した額。ただし、3歳以上小学校就学前までの児童の入院外については、保険給付につき、支払った額から1診療報酬明細書ごとに、800円を控除した額。 なお、多子世帯の子育てを支援するため、第3子以降の3歳以上から小学校就学前までの児童の入院外については所得制限を適用せず、また、自己負担額についても軽減します。 事業費 多子世帯子育て支援医療費助成事業(入院外) 7,542 助成額保険給付につき、支払った額から1診療報酬明細書ごとに、350円(通常は800円)を控除した額。

	= ** **	
事業名	事業費 (前年度)	説 明 (単位:千円)
ちびっ子広場整備補 助事業	1,169 (1,228)	地域の遊休地を借りて子どもの健全な遊び場として整備している自治会や子 ども会に対して、補助金を交付することにより、子どもの遊び場づくりを促進 します。
福祉部 子ども課		補助額 無償借地 年2万円(40箇所の見込み) 有償借地 年3万円(3箇所の見込み)
重 地域子育て支援センター事業	63,253 (51,498)	子育で親子の交流の場の提供、育児不安等への相談指導、育児に関する情報の把握・提供、親子講座等を行い、地域の子育で家庭に対する育児支援を図ります。
福祉部 子ども課	宮崎 46,981 佐土原 5,181 高岡 550 清武 10,541	事業費 (1) センター型指定施設 (4箇所) 18,942 中央西・高岡・佐士原・清武
子育てサポート都市 ボランティア都市		(2) ひろば型指定施設(11箇所) 44,311 中央東・権現 希望ヶ丘保育園・和保育園・おひさま保育園 ふたば保育園・あおぞら保育園・加江田保育園 平和ヶ丘保育園・大坪保育園・島之内保育園
新 重 地域子育て支援セン ター事業(田野)	8,200	子育て親子の交流の場の提供、育児不安等への相談指導、育児に関する情報の把握・提供、親子講座等を行い、地域の子育て家庭に対する育児支援を図ります。
福祉部子ども課		田野地域子育て支援センターの開設 (田野児童センター内、図書室跡)
子育てサポート都市 ボランティア都市		
【ふるさと雇用】		
新 重 子育て応援事業 福祉部	5,915	週末の育児機会の創出や、子育て支援事業の周知・啓発を行います。 <事業費> 育児ふれあい創出事業 1,321
子ぞも課子育でサポート都市		・週末の子育てふれあい機会の提供、父親の育児参画促進など 子育て応援ハンドブック作成業務 4,594

	事業費	
事業名	事未 具 (前年度)	説 明 (単位:千円)
重 特別保育事業 福祉部 子ども課 子育てサポート都市	586,682 (473,878) 宮崎 429,076 佐土原 35,136 田野 38,269 高岡 23,594 清武 60,607	保護者の多様な就労形態や子どもの状態に応じた保育及び育児疲れ解消などの専業主婦家庭等への支援を行うため、通常の保育に併せて、延長保育・障害児保育・一時預かり保育などの特別保育を行い、きめ細かな保育サービスの充実と向上を図ります。 事業費 延長保育事業 414,350 障害児保育事業 55,260 一時預かり保育事業 70,290 休日・夜間保育事業 31,520 地域活動事業 14,462 産休等代替職員費補助 800
新 政 一時預かり事業費補 助事業 (地域密着型) 福祉部 子ども課	6,318	子育て支援の促進を図るため、一時預かり事業を実施する私立認可幼稚園に 事業費を助成します。 実施箇所 2箇所
保育料収納推進事業 福祉部 子ども課	3,816 (3,492) 宮崎 2,844 佐土原 216 田野 252 高岡 216 清武 288	私立保育所の園長を保育料以納推進員として委嘱し、保育料の歳入確保を図 ります。 収納推進員 105名
保育料収納アップコールセンター活用事業 福祉部子ども課	3,291	保育料の未納者に対し、初期段階においてコールセンターから電話による納入の呼びかけを実施することにより、滞納を未然に防止し、保育料収納率の向上を図ります。
認可外保育施設健康 診断補助事業 福祉部 子ども課	2,480 (2,400)	認可外保育施設に対して、児童等の健康診断費用の一部を助成することにより、認可外保育施設を利用する児童の福祉の向上を図ります。 助成額 健康診断実施延べ児童数 100 人まで 1 施設 132,800 円を上限 100 人を超える人数が 100 人まで毎に 13,500 円ずつ加算 職員の健康診断分 1 人 3,000 円

事業名	事業費 (前年度)	説 明 (単位:千円)
認定こども園事業助 成事業	18,000	安心こども基金による特別対策事業のうち、保育所型認定こども園の幼稚園機能部分および幼稚園型認定こども園の保育所機能部分に関する事業に対し、 事業費の補助を行ないます。
福祉部 <子ども課>		対象施設(4 園) 生目台みどり保育園、あけぼの幼稚園、 いずみ幼稚園、平和が丘幼稚園
父子家庭医療費助成 事業(高岡)	100 (150)	合併前から引き続き高岡町区域内に住所を有し、20 歳未満の子をもつ父子家庭に対し、父子の健康保持増進を図るため、医療費の助成を行います。 所得額によっては該当しない場合があります。
福祉部 子ども課	高岡 100	
ドメスティックバイ オレンス被害者支援 事業	500 (450)	ドメスティックバイオレンス(DV)被害者の支援を図るため、DV被害者の支援団体に対して、活動事業費の一部助成を行うとともに、支援団体との連携を深め、相談や助言・指導を充実させます。
福祉部子ども課		補助金交付団体 NPO 法人ハートスペース M
母子寡婦福祉協議会 補助事業	622 (572)	母子福祉団体である宮崎市母子寡婦福祉協議会の運営費の一部を補助することにより、母子家庭及び寡婦の福祉の向上を図ります。
福祉部 子ども課	宮崎 300 佐土原 91 田野 131 高岡 50 清武 50	母子寡婦福祉協議会の概要 会員数 557人(平成21年12月31日現在) 主な事業 ・母子寡婦福祉運動会 ・母子寡婦福祉大会 ・小学校入学・卒業及び中学校卒業時に図書券を贈呈
ひとり親家庭・寡婦 医療費助成事業	169,594 (152,257)	ひとり親家庭及び寡婦の医療費の一部を助成することにより、福祉の増進を 図ります。 事業費
福祉部子ども課	宮崎 141,281 佐土原 9,711 田野 3,855 高岡 4,672 清武 10,075	 (1) ひとり親家庭医療費助成 166,594 (2) 寡婦医療費助成 3,000 助成額 (1)ひとり親医療費助成 保険診療分として支払った一部負担金から1人月額1,000円を控除した額。 (2)寡婦医療費助成
		高齢者の医療の確保に関する法律第 67 条第 1 項で定める額を控除 した額。

事 業 名	事業費(前年度)	説 明 (単位:千円)
母子世帯生活つなぎ 資金貸付事業 福祉部 子ども課	3,010 (2,710) 宮崎 1,710 佐士原 500 田野 250 高岡 250 清武 300	経済的基盤の脆弱な母子世帯を支援するために、生活のための臨時資金を貸付け、経済的負担の一時的な軽減や生活意欲の助長促進を図ります。 貸付制度の概要 貸付限度額 1世帯につき3万円以内 利率 無利子 償還期限 貸付の日から起算して6ヵ月以内 償還方法 月賦または一括払い 保証人 1名
母子相談事業 福祉部 子ども課	109 (103)	母子自立支援員が母子及び寡婦の方々の生活や就業、経済上の問題に関する相談に対し指導、助言を行い、自立支援を図ります。 母子自立支援員(4名)
母子福祉協力員活動 事業 福祉部 子ども課	1,334 (1,334)	母子及び寡婦世帯の福祉の向上を図るため、母子福祉協力員が、母子寡婦福祉資金の償還指導や自立支援のための活動を行います。 母子福祉協力員(15名)
母子家庭等就業・自 立支援センター事業 福祉部 子ども課	2,412 (2,385)	母子家庭や寡婦の方の就業等を支援するため、それぞれの家庭状況や就業経験等に応じ、就業相談や就業に際し有利な資格を習得するための講習会を実施します。 また、生活上の諸問題について「特別相談事業」を実施します。 就業支援講習会 ホームヘルパー(2級)養成講習会130時間 パソコン講習会(初級・中級) 特別相談事業 弁護士による相談(月1回)
母子家庭等日常生活 支援事業 福祉部 子ども課	2,600 (2,600)	母子家庭・寡婦及び父子家庭に対して、技能習得のための通学や就職活動、病気・冠婚葬祭等で一時的に家事・育児に困った時に家庭生活支援員を派遣し、日常必要なサービスを提供します。また、日常生活を支援するための講習会を開催します。 サービスの内容家庭生活支援 乳幼児の保育、食事の世話、住居の掃除、身の回りの世話生活支援講習会の開催 (健康、子育て、食育講習など)

	古光串	
事 業 名	事業費 (前年度)	説 明 (単位:千円)
母子家庭自立支援給付金事業	68,000 (4,458)	母子家庭の母が積極的に職業能力の向上に取り組み、就業に結びつきやすい 資格の取得が図られるよう、自立支援教育訓練給付金として各種講座の受講料 の一部を助成するとともに、養成訓練の受講期間中の一定期間について高等技 能訓練促進費を支給します。
福祉部 子ども課		給付の内容 自立支援教育訓練給付金 講座受講料個人負担分の20%(10万円限度) 高等技能訓練促進費 月額141,000円(課税世帯は70,500円) 対象資格:看護師、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士、 准看護師 入学支援修了一時金 高等技能訓練の修了時に50,000円
		ス字文接修了一時金 高等技能訓練の修了時に50,000 円 (課税世帯は25,000 円)
児童プール運営事業	26,589 (27,715)	児童が家庭や地域社会で生活する時間の長くなる夏季期間中、児童の健全な遊び場を確保し戸外活動(水浴)を支援するとともに、水難事故等の不慮の事故を防ぐことを目的に、児童プールの運営を行います。
福祉部 子ども課		設置数 15 箇所 対象児童 3 歳~9 歳 利用期間 7月1日~8月31日
児童プール施設整備 事業	15,500	子どもたちが安全で衛生的に遊べるように、児童プールの施設の改修等を行います。
福祉部 子ども課		主な事業内容 プール塗装工事(霧島・御幸) 5,451 プールサイド改修(上水流・御幸) 10,049
児童遊園・児童広場 運営事業 福祉部 子ども課	4,699 (4,860) 宮崎 3,291 佐士原 643 田野 218 高岡 547	児童の健全な育成を図るため、児童が安全かつ自由に遊べる場を確保します。 児童遊園:18箇所(宮崎16・田野1・高岡1) 児童広場:8箇所(宮崎4・佐士原3・高岡1)
母子生活支援施設運 営事業	19,757 (21,123)	18 歳未満の児童を養育している母子世帯で、生活上の様々な問題から児童の 養育が十分できない場合、その母子を保護し、生活基盤の安定を図り自立を支 援するため、母子生活支援施設の運営を行います。
福祉部 子ども課		事業費 (1) 母子生活支援施設指定管理料 19,277 指定管理者:社会福祉法人宮崎福祉会 (2) 母子生活支援施設整備 480

事業名	事業費	説 明 (単位:千円)
	(前年度)	"" " " " " " " " " " " " " " " " " " " "
重児童手当給付事業	582,125 (2,929,011)	家庭における生活の安定と次代の社会を担う児童の健全な育成を目的として、一定の所得制限内の方に手当を支給します。(平成22年3月分まで)
福祉部 子ども課 子育てサポート都市	宮崎 459,580 佐土原 48,095 田野 15,145 高岡 15,145 清武 44,160	対象者 小学校修了前までの児童の養育者 支給額 0歳以上3歳未満 ・一律 10,000円/月 3歳以上 ・第1・2子 5,000円/月 ・第3子以降 10,000円/月 所得額によって、手当が支給されないこともあります。
新 重 子ども手当給付事業	7,139,013	次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援する観点から、中学校修了までの児童を対象に子ども手当を支給します。
福祉部 <子ども課> 子育てサポート都市	宮崎 5,830,636 佐土原 499,769 田野 142,781 高岡 142,781 清武 523,046	支給額 児童 1 人あたり 月額 13,000円
児童扶養手当給付事 業	2,161,860 (2,016,800)	父と生計を同じくしていない児童を監護・養育している人に、家庭生活の安定と自立促進に寄与し、児童の福祉の増進を図るため児童扶養手当を支給します。
福祉部 子ども課	宮崎 1,802,729 佐土原 139,786 田野 59,199 高岡 48,286 清武 111,860	手当額【全額支給の場合】 ・児童 1 人の場合 月額 41,720 円 ・児童 2 人の場合 上記の額に 5,000 円を加算した額 ・児童 3 人以上の場合 3 人目以降の児童 1 人につき、3,000 円を加算した額 た額 所得額によって、手当が減額、または支給されないこともあります。
父子手当給付事業 福祉部 子ども課	510 (537) 高岡 510	合併前から引き続き高岡町区域内に住所を有し、義務教育までの子を養育している父子家庭に対し、児童の健全育成を図るため父子手当を支給します。 手当額 ・未就学児1人あたり 月額5,000円 ・就学児1人あたり 月額3,000円
重 多子世帯私立幼稚園 入園料助成事業 福祉部 子ども課 子育てサポート都市	2,100 (2,000) 宮崎 1,640 佐士原 260 田野 60 高岡 50 清武 90	少子化対策の一環として、多子世帯の幼稚園児(3~5歳児)の保護者の経済的負担を軽減するため、私立幼稚園入園料の一部を助成します。 対象 私立幼稚園に在園する第3子以降の園児の 保護者(新入園児1人につき1万円上限)

	VIV	
事業名	事業費 (前年度)	説 明 (単位:千円)
私立幼稚園健康診断 補助事業 福祉部	5,929 (1,500)	私立幼稚園に通っている子どもたちの健康診断の実施を促進し、健康増進を図るため、私立幼稚園に対して、園児の健康診断に要する費用の一部を補助します。 補助対象園数
子ども課		42 園 助成額 健康診断実施延べ園児数 100 人まで 1 施設 132,800 円を上限 100 人を超える人数が 100 人までごとに 13,500 円ずつ加算
幼稚園教育振興事業	315,182 (282,556)	幼稚園教育振興の観点から、世帯の市民税額に応じた入園料・保育料の助成を行い保護者の負担軽減を図ります。また、私立幼稚園に対し研修費や物品購入費等を助成します。
子ども課	宮崎 253,784 佐土原 37,685 田野 5,484 高岡 2,886 清武 15,343	事業内容 (1) 幼稚園就園奨励費 302,326 (2) 私立幼稚園協会補助 12,600 (300 × 42 園)
母子寡婦福祉資金貸 付事業	145,000 (147,000)	母子家庭及び寡婦の経済的自立と生活の安定を図り、併せてその扶養している児童の福祉を図るため、各種資金の貸付(12種類)を行います。
福祉部 子ども課 【母子寡婦特会】		(貸付金の主な種類) 修学資金 就学支度資金 技能習得資金 生活資金 ほか
生活保護運営対策事業	42,964 (35,973) 宮崎 39,769	生活保護の適正実施のために必要な調査、指導を行います。 主な事業内容 (1) 診療報酬・介護報酬の審査支払事務に対する手数料 17,323 (2) 医療扶助費の適正な支出を図るためのレセプト点検作業委託料 8,121
社会福祉課	佐士原 1,249 田野 615 高岡 649 清武 682	
生活保護費(扶助費)	10,160,742 (9,160,000)	生活保護法に基づき、生活に困窮する市民に対して必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともに、その自立の助長を行い、低所得者への福祉の充実を図ります。
社会福祉課	宮崎 9,151,380 佐土原 402,167 田野 197,821	(1) 生活の扶助 3,301,800 (2) 住宅の扶助 1,184,419 (3) 教育の扶助 45,672
	高岡 208,690 清武 200,684	(4) 介護の扶助 284,696 (5) 医療の扶助 5,175,162 (6) 出産の扶助 1,162 (7) 生業の扶助 26,320 (8) 葬祭の扶助 23,567 (9) 保護施設の事務費 117,944

事業名	事業費 (前年度)	説 明 (単位:千円)
中国残留邦人等支援給付費	44,084 (35,528)	中国残留邦人等支援法に基づき、中国残留邦人等の世帯のうち収入が一定の基準を満たさない方に対し、従来の生活保護に代えて生活支援給付等を支給し、老後の生活の安定、地域での生き生きとした暮らしを実現するための支援策を行います。
福祉部 社会福祉課		(1) 生活支援給付 15,314 (5) 出産支援給付 95 (2) 住宅支援給付 3,851 (6) 生業支援給付 268 (3) 介護支援給付 1,054 (7) 葬祭支援給付 799 (4) 医療支援給付 22,703
中国残留邦人等生活 支援事業	1,681 (1,756)	中国残留邦人等の生活支援、また、地域において生き生きと暮らすことができるよう、地域における多様な施設や活動等をネットワーク化し、地域支援を促進します。
福祉部 社会福祉課		主な事業内容 (1)支援相談員の配置、活動旅費 845 (2)日本語教室の開催 252 (3)各種交流イベント・特別講座の開催等 420
社会保障生計調査事業	2,411 (2,411)	抽出された被保護世帯に家計簿を記入してもらい、生活実態を明らかにすることによって、生活保護基準の改定等の基礎資料とするための実態調査を行います。
福祉部 社会福祉課		事業内容 (1)調査世帯及び調査員手当 2,028 (2)事務用品等 335 (3)通信運搬費 48
住宅手当緊急特別措置事業	48,284	離職者であって就労能力及び就労意欲のある方のうち、住宅を喪失している 方又は喪失する恐れのある方に対して、住宅手当を支給することにより、これ らの方の住宅及び就労機会の確保に向けた支援を行います。
福祉部 社会福祉課		事業内容 (1)住宅手当 41,656 (2)事務費 6,628 内訳 ・臨時職員賃金等 3,268 ・事務室等借上料 2,760 ・通信運搬費 100 ・事務用品費 500
重好婦健康診査事業	256,590 (220,000)	妊婦及び胎児の健康状態を確認し、疾病等の早期発見・早期治療を目的として、健康診査を医療機関において実施します。
健康管理部 健康増進課 子育でサポート都市	宮崎 195,427 佐土原 19,482 田野 7,420 高岡 5,671 清武 28,590	近年の事業経緯 平成 19 年度 県外受診者への補助開始 平成 20 年度 公費負担による健診回数を 2 回から 5 回に拡充 平成 21 年度 公費負担による健診回数を 5 回から 14 回に拡充

事業費 (前年度) 7,500 (800)	説 明 (単位:千円) 妊娠中の疾病等の早期発見・早期治療を目的に県外の医療機関においても、 妊婦健康診査の補助を受けることができるようにすることで、妊娠にかかる経済的不安を軽減し、安心・安全な出産及び少子化対策の推進を図ります。
•	妊婦健康診査の補助を受けることができるようにすることで、妊娠にかかる経
15,046 (5,700) 宮崎 11,343 佐士原 1,510 田野 498 高岡 349 清武 1,346	インフルエンザ菌 b型 (H i b) は、髄膜炎などの病気を引き起こす細菌で、これによる感染症は全国で年間約600 件発生しています。 本事業は H i b 感染症の予防を目的とし、個別医療機関において実施します。 事業内容 ・標準的な接種スケジュール:生後3か月以降、3~8週間の間隔で3回接種後、1年後に1回追加接種 ・自己負担金:1回3,000円
6,586 (6,003) 宮崎 4,153 佐士原 1,023	幼児初期における、心身障害の早期発見、早期援助、むし歯予防及び幼児の 生活習慣の形成を図ることを目的として、1歳6か月児を対象とした集団健康 診査を実施します。 事業内容 ・会場 宮崎 : 年間42回実施、市保健所、市総合福祉保健センター
田野 268 高岡 331 清武 811	佐土原: 年間 12 回実施、佐土原保健相談センター 田野: 年間 4 回実施、田野健康管理センター 高岡: 年間 4 回実施、高岡福祉保健センター「穆園館」 清武: 年間 6 回実施、清武保健センター ・一般健康診査(問診・身体計測・診察・集団指導・個別相談) ・歯科健康診査、フッ化物塗布 ・精密健康診査(要精密者: 医療機関、市総合発達支援センター実施)
10,760 (7,800)	幼児期において、身体発育、精神発達の面から最も重要な時期である3歳6か月児を対象として、医師・歯科医師等による総合的な集団健康診査を実施します。また、視能訓練士を配置して、視覚検査を実施します。
宮崎 5,749 佐土原 1,081 田野 284 高岡 352 清武 3,294	事業内容 ・会場 宮崎 : 年間 42 回実施、市保健所、市総合福祉保健センター 佐土原: 年間 12 回実施、佐土原保健相談センター 田野 : 年間 4 回実施、田野健康管理センター 高岡 : 年間 4 回実施、高岡福祉保健センター「穆園館」 清武 : 年間 6 回実施、清武保健センター ・一般健康診査(問診・身体計測・診察・尿検査・個別相談、視覚検査、聴覚検査) ・歯科健康診査、フッ化物塗布 ・精密健康診査(要精密者: 医療機関、市総合発達支援センター実施)
	(5,700) 宮崎 11,343 佐土原 1,510 田高清 1,346 (6,586 (6,003) 宮崎土野 268 高清 811 10,760 (7,800) 宮佐土野 1,081 田高 284 352

	事業費	
事業名	丁未 貝 (前年度)	説 明 (単位:千円)
母子訪問・相談事業 健康管理部 健康増進課	4,600 (4,553) 宮崎 3,424 佐士原 259 田野 117 高岡 186 清武 614	妊産婦・乳幼児の健康や育児に関する情報提供、育児不安の軽減等を目的として、乳幼児の健康相談や妊産婦・新生児等の訪問指導を実施します。 事業内容 ・乳幼児健康相談(赤ちゃん健康相談等) ・妊産婦・新生児等訪問指導
出産準備・離乳食教 室事業	1,425 (1,384)	妊婦や夫に対し、妊娠・出産・育児の指導や援助を行うため、出産準備教室 を開催します。また、乳児のいる保護者やその家族に対し、離乳食教室を開催 します。
健康管理部健康増進課	宮崎 753 佐土原 209 田野 76 高岡 80 清武 307	事業内容 ・出産準備教室(母乳や妊娠中の生活についての学習、歯科健診、 妊婦同士の交流、沐浴実習、おっぱいの指導等) ・離乳食教室(離乳食の講話・調理実習等)
こんにちは赤ちゃん 事業(全戸訪問事業)	736 (845)	民生委員・児童委員、主任児童委員が、乳児のいる家庭を訪問し、子育てに 関する情報誌等の配布や、育児等の相談窓口の案内をすることで、乳児家庭が 育児不安等で孤立しないよう支援します。
健康管理部健康增進課		
乳幼児健康診査事業	57,994 (53,000)	疾病等の早期発見や早期治療を目的として、乳幼児健康診査を医療機関において実施します。
健康管理部健康増進課	宮崎 46,007 佐士原 4,791 田野 1,379 高岡 823 清武 4,994	乳幼児健康診査対象者 (3~4か月児、7~8か月児、1歳児)
親子健康手帳交付事業	3,839 (3,700)	妊産婦及び子どもの健康管理を目的として、妊娠届出時に親子健康手帳及び つぐみセット (乳幼児健診受診票・予防接種予診票)を交付します。
健康管理部健康增進課	宮崎 3,100 佐土原 282 田野 77 高岡 67 清武 313	交付場所 市保健所 各保健センター 市民課、各地域センター 各市民サービスコーナー 各地域事務所 計 20 ヶ所

事 業 名	事業費 (前年度)	説 明 (単位:千円)
2 歳児歯科健診フッ 化物塗布事業	10,689 (9,300)	1歳6か月から3歳にかけて、むし歯有病者率が急増するため、この中間年齢である2歳児を対象に歯科健康診査及び保健指導を実施し、むし歯の早期発見・適切な治療、予防処置としてフッ化物塗布を行い、歯質強化を図ります。
健康管理部健康増進課	宮崎 8,208 佐土原 727 田野 180 高岡 185 清武 1,389	事業内容 ・2 歳を迎えた対象者に対して、受診票を郵送し、指定医療機関(歯科医院)において、歯科健診やフッ化物塗布を実施します。 ・2 歳児歯科健康診査 + フッ化物塗布(1回)自己負担: なし ・2 歳児歯科フッ化物塗布補助(2回)自己負担: 1回500円
妊婦歯科健診事業	358	清武町域の妊婦を対象に、指定医療機関(歯科医院)において歯科健診を実施し、妊娠期からの歯と口腔の健康保持増進を図ります。
健康管理部健康増進課	清武 358	
乳幼児予防接種事業 健康管理部 健康増進課	352,023 (329,000) 宮崎 278,348	感染の恐れがある疾病の発生やまん延を防止するために、乳幼児等に対して 予防接種法に基づく各種定期予防接種を実施します。 事業内容
(大田)水-日)正山水	佐士原 28,542 田野 7,441 高岡 5,614 清武 32,078	・個別接種(医療機関) 日本脳炎、三種混合、二種混合、BCG、 麻しん(はしか)・風しん ・集団接種(市保健所・各保健センター・公民館等にて実施) ポリオ(春期・秋期)
麻しん風しん予防接 種事業(中 1・高 3 分)	66,806 (53,000)	国の麻しん排除計画に伴い、麻しん・風しんの発生やまん延防止を図るため、 麻しん(はしか)・風しん予防接種を実施します。
健康管理部健康增進課	宮崎 49,225 佐士原 6,461 田野 2,023 高岡 2,291 清武 6,806	事業内容 ・中学1年生及び高校3年生に対して、麻しん・風しん予防接種を個別医療 機関において実施します。
乳幼児発達相談事業	2,493 (2,550)	心身の発育発達に遅れがみられ、将来、精神・運動発達などに問題を残す恐れがある乳幼児に対して専門職による相談指導を実施することにより、保護者の精神的負担を軽減し、個々にあった療育等を受けられるよう支援します。
健康管理部健康増進課	宮崎 1,819 佐土原 240 田野 37 高岡 192 清武 205	事業内容 ・乳幼児発達相談 ・健診事後教室 ・発達相談講演会

事 業 名	事業費 (前年度)	説 明 (単位:千円)
不妊治療支援事業健康管理部	33,600 (21,000)	「安心して子どもを産み育てることのできる社会」の実現のため、体外受精や顕微授精による治療を受ける夫婦に対して治療費の助成を行い、少子化対策の一層の推進を図ります。
健康増進課	宮崎 27,000 佐士原 2,550 田野 900 高岡 1,050 清武 2,100	事業内容 ・治療 1 回につき、上限 15 万円までを年度 2 回助成します。 ・助成期間は通算 5 年間です。 ・所得制限は夫婦の前年の所得の合計額が 730 万円未満です。
		近年の事業経緯 平成 18 年度 助成期間を 2 年間から 5 年間に延長 平成 19 年度 助成回数一年度 1 回を 2 回に拡充 所得制限 650 万円を 730 万円に緩和 平成 21 年度 助成金額の上限を 10 万円から 15 万円に拡充
未熟児・障害児等支 援事業	223 (250)	未熟児や長期にわたって治療を必要とする子どもとその保護者に交流の場を 提供するとともに、専門職による相談や情報提供を行うことにより、保護者の 精神的負担を軽減し、未熟児・障害児等が健やかに生活できるよう支援します。
健康管理部健康増進課		事業内容 ・未熟児等支援教室(あいあい教室:年 12 回開催) ・保護者交流会(口唇口蓋裂、クレチン症:各年 2 回開催) ・専門職による講話等(年 1 回開催)
育児不安支援事業健康管理部	43 (97)	育児不安や孤立感などを抱えている保護者を対象に、子育て支援活動のひと つとして、グループミーティングができる場を提供し、保護者のメンタルヘル ス支援を行います。
健康増進課		事業内容 ・育児不安支援事業(ママの家:年12回開催)
母子保健推進員事業	720	清武町域の市民へ、母子に関する各種手続きや、母子保健事業の紹介、予防接種・健康診査等の勧奨を通し、育児支援を行います。
健康管理部健康増進課	清武 720	
		身体的、精神的に変化の著しい思春期にある子どもや保護者等に対し、たば
思春期保健事業 健康管理部 健康増進課	581 (634)	こ・飲酒・性についての正しい知識の普及・啓発に努めます。 事業内容 ・思春期保健教室 ・思春期電話相談

事業名	事業費 (前年度)	説 明 (単位:千円)
成年後見制度活用事業 健康管理部 保健予防課	444 (444)	身寄りがなく、判断能力が不十分な精神障害者が、成年後見人を選任する後見開始の申し立て手続きを行った場合に要する費用の一部を助成し、本人が安心して各種サービスを利用できるよう支援します。 主な事業費 ・精神鑑定費用 ・後見人報酬 等
社会福祉施設整備資金利子補給事業 健康管理部 保健予防課	104 (117)	社会福祉施設の整備に際し、資金の借入を行った社会福祉法人に利子補給を行います。 ・交付団体名: 社会福祉法人清樹会 「障害福祉サービス事業所ブライトハウス住吉」 地域生活支援センターすみよし ・補 助 率: 1/2
重児童クラブの運営教育委員会生涯学習課子育でサポート都市	340,834 (300,810) 宮崎 256,580 佐士原 36,154 田野 9,852 高岡 13,618 清武 24,630	放課後、家庭で面倒をみることができない小学校低学年児童に、楽しく安全に過ごせる場所を提供することにより、すこやかな成長を促すことを目的として、小学校の余裕教室等の活用による児童クラブの運営を行います。 児童クラブ運営事業 328,686 きよたけ児童クラブ指定管理料 12,148 (指定期間:平成21~23年度) 運営クラブ数 49 カ所(委託先(予定)) ・宮 崎:35 カ所(宮崎市社会福祉協議会30、保育所2、宮崎市社会福祉事業団2、NPO法人1) ・佐士原:6 カ所(保育所4、NPO法人2) ・田 野:2 カ所(保育所1、NPO法人1) ・高 岡:3 カ所(宮崎市社会福祉協議会2、保育所1) ・清 武:3 カ所(宮崎市社会福祉協議会3(うち指定管理制度1)) 平成22年度中に拡大予定 定員:2,157 2,277人(120人増) ・赤 江:プレハブ増設(60 90人) ・宮崎南:プレハブ増設(60 90人) ・宮崎南:プレハブ増設(60 90人) ・徳 北:プレハブ増設(60 90人)
地域組織活動育成事業 教育委員会 生涯学習課	1,539 (1,550)	児童館・児童センターを拠点として子育て支援活動を実施している地域活動 クラブ(旧母親クラブ)への助成を行うとともに、交流スポーツ大会を実施します。 目的 地域組織活動の育成 助成クラブ数 8クラブ(予定)

事業名	事業費	説 明 (単位:千円)
	(前年度)	
重 児童館・児童センタ 一の管理運営	148,547 (137,793) 宮崎 123,287	児童に健全な遊び場を与え、健康の増進と情操を豊かにすることを目的として、児童館(9館)・児童センター(9館)の管理運営を行います。また、旧宮崎市域の児童館のうち近隣に子育て支援施設(地域子育て支援センター)のない4館について、子育て支援機能の強化を図ります。
教育委員会 生涯学習課	佐土原 6,771 田野 10,487 清武 8,002	児童館・児童センター運営費 11,729 (教育委員会) 児童館・児童センター指定管理料 136,818 (教育委員会 132,286、新福祉部 4,532)
福祉部 子ども課 子育てサポート都市		指定管理者 ・社会福祉法人宮崎市社会福祉事業団 (宮崎:児童館7・児童センター8 [指定期間:平成18~22年度]) ・NPO法人ドロップインセンター (佐土原:児童館1 [指定期間:平成22~27年度]) ・NPO法人みやざき子ども文化センター (田野:児童センター1 [指定期間:平成22~27年度]) ・社会福祉法人宮崎市社会福祉協議会 (清武:児童館1 [指定期間:平成21~23年度])
ハロー・キッズルー ム運営事業 教育委員会 生涯学習課	5,466 (5,621)	児童館・児童センターの利用が困難な地区を解消するため、ハロー・キッズルーム(ミニ児童館)の運営を行い、児童の健全育成を図ります。 施設概要 ・設置場所:大淀小学校敷地内(児童クラブと併設) ・対象地区:大淀小学校区 ・委託先(予定):社会福祉法人宮崎市社会福祉事業団
重 巡回児童館事業 (くる・くる児童館) 教育委員会 生涯学習課 子育でサポート都市	11,485 (12,410)	児童館・児童センターの利用が困難な地区を解消するため、 巡回児童館(くる・くる児童館)の運営を行い、児童の健全 育成を図ります。 委託先(予定) 社会福祉法人宮崎市社会福祉事業団 区分 対象地区 備 考 第1ルート 住吉南・小松台・大宮・ 宮崎南・学園木花台小学校区 等を利用し、1地区当 り週 1 回の巡回を実
重 AED(自動体外式除	4,019 (5,134)	第2ルート 国富・穆佐小学校区 施 児童生徒や、小中学校に出入りする地域の人々が、事故等により突然の心停止に陥った際の救命活動に対応するため、市立の全小中学校に AED をリース契約で配置しています。
細動器)配置事業 教育委員会 保健給食課 総合防災都市	宮崎 2,706 佐土原 397 田野 150 高岡 168 清武 598	MJ CRUEL O CU 100. 7 o